

令和6年版 消防年報

第53号



音威子府村：オトイネップタワー（おさしまセンター）

令和6年刊行



上川北部消防事務組合消防本部

～ は し が き ～

この年報は、上川北部消防事務組合の現勢と令和 5 年（度）中における消防業務に対する諸般の状況を収録し、将来の消防行政運営上の指針とするとともに、広く一般に紹介することを目的に編集しました。

なお、予算関係等は会計年度とし、その他特に記載のあるものを除き暦年により収録してあります。

令和 6 年 8 月

目 次

1 総 務

<input type="checkbox"/> 浴 革.....	1
<input type="checkbox"/> 歴代管理者・議会議長・消防長	8
<input type="checkbox"/> 管内の面積・世帯・人口等	11
<input type="checkbox"/> 管内の消防機関	11
<input type="checkbox"/> 組織機構（本部・各（支）署）	12
<input type="checkbox"/> 組織機構（消防団）	14
<input type="checkbox"/> 職員配置状況	16
<input type="checkbox"/> 職員資格取得状況	16
<input type="checkbox"/> 消防吏員階級別年齢状況	17
<input type="checkbox"/> 職員階級別勤続年数	18
<input type="checkbox"/> 職員年齢・勤続年数平均	18
<input type="checkbox"/> 学校派遣状況	19
<input type="checkbox"/> 救急隊員資格状況	20
<input type="checkbox"/> 予防技術資格者状況	20
<input type="checkbox"/> 教養実施状況	20
<input type="checkbox"/> 普通救命講習（AED）実施状況	21
<input type="checkbox"/> 団員配置状況	22
<input type="checkbox"/> 団員階級別年齢状況	23
<input type="checkbox"/> 団員階級別勤続年数	24
<input type="checkbox"/> 管内市町村予算と消防費比較	26

2 消防施設

<input type="checkbox"/> 消防救急デジタル無線保有状況	27
<input type="checkbox"/> 緊急通報システム設置状況・導入機種別内訳	27
<input type="checkbox"/> 緊急通報システム受信状況	28
<input type="checkbox"/> 消防署消防自動車配置一覧	29
<input type="checkbox"/> 消防水利状況	32
<input type="checkbox"/> 消防署ホース配置状況	32
<input type="checkbox"/> 消防団消防自動車配置一覧	33
<input type="checkbox"/> 消防団ホース配置状況	35

3 火災統計

<input type="checkbox"/> 市町村別火災発生状況	36
<input type="checkbox"/> 火災状況及び前年比	37
<input type="checkbox"/> 原因別火災状況	39
<input type="checkbox"/> 用途別火災状況	39
<input type="checkbox"/> 累年火災件数及び損害額	40
<input type="checkbox"/> 気象状況（旭川地方気象台発表）	41

4 救急統計

<input type="checkbox"/> 救急活動状況	42
<input type="checkbox"/> 救急出動件数	43
<input type="checkbox"/> 曜日別救急出動件数	44
<input type="checkbox"/> 時間別救急出動件数	44
<input type="checkbox"/> 傷病程度別搬送人員	45
<input type="checkbox"/> 発生場所別搬送人員	45
<input type="checkbox"/> 事故種別年齢区分別搬送人員	46
<input type="checkbox"/> 月別救急出動状況	47

5 救助統計

<input type="checkbox"/> 救助活動状況	48
<input type="checkbox"/> 年別救助出動・活動状況	49
<input type="checkbox"/> 事故種別救助出動及び救助活動状況	49
<input type="checkbox"/> 事故種別被救助者人数及び搬送件数状況	50
<input type="checkbox"/> 事故種別発生場所別出動件数	50

6 予 防

<input type="checkbox"/> 危険物規制事務状況	51
<input type="checkbox"/> 危険物手数料等徴収状況	51
<input type="checkbox"/> 危険物製造所等設置許可施設状況	52
<input type="checkbox"/> 危険物施設査察状況	52
<input type="checkbox"/> 政令対象物査察状況	53
<input type="checkbox"/> 工事別建築同意件数及び面積	54
<input type="checkbox"/> 用途別建築同意件数及び面積	54
<input type="checkbox"/> 工事別建築通知件数及び面積	54
<input type="checkbox"/> 防火管理者を置く政令指定対象物	55
<input type="checkbox"/> 消防業務処理状況	56

7 団 体

<input type="checkbox"/> 上川北部幼少年女性防火委員会	57
<input type="checkbox"/> 上川北部危険物安全協会	59
<input type="checkbox"/> 上川北部地域救急業務高度化推進協議会	61

Ⅰ 総務

Ⅰ 総 務

1 総 務

□ 沿 革

年 月 日	主 な 出 来 事
昭和46年10月1日	<p>名寄市・下川町・美深町・風連町により、上川北部消防事務組合を設立</p> <p>管理者 名寄市長 池田 幸太郎 副管理者 下川町長 川原 満 美深町長 長谷部 秀見 風連町長 中沢 喜一</p> <p>収入役 名寄市収入役 只木 仁一 監査委員 名寄市監査委員 山洞 金恵 〃 風連町監査委員 柿川 弘</p> <p>議会 構成市町各2名 計8名 議長 名寄市議会議長 古川 清志 副議長 下川町議会議長 井上 隆夫 消防長 名寄市消防長 中村 志朗</p> <p>┆本部(2課4係)4署(各3係)┆分遣所6消防団で発足</p>
昭和47年1月31日	<p>中川町と音威子府村が組合に加入し、副管理者に中川町長 岡田国一氏・音威子府村長 山田栄氏を加え5名とした。議員も、各2名を加え┆2名とした</p>
4月1日	副管理者の次に主幹を設け、構成市町村の助役を任じた
7月26日	消防ポンプ自動車を購入、名寄消防団に配置
10月1日	風連町南町に風連消防庁舎及び職員住宅(2棟4戸)新築落成
11月1日	名寄信用金庫より消防ポンプ自動車の寄贈を受け、名寄消防団に配置
11月10日	日本損害保険協会より消防ポンプ自動車の寄贈を受け、名寄署に配置
	化学消防車・水槽付消防ポンプ自動車及び消防ポンプ自動車を購入し、音威子府支署、美深署及び名寄消防団に配置
昭和48年7月11日	名寄市より救急自動車の寄贈を受け、名寄署に配置
11月19日	超短波無線電話を購入
	<p>名寄署 携帯2 美深署 基地1 移動2 携帯3 中川署 基地1 移動2 携帯3 音威子府支署 基地1 移動1 携帯2</p>
11月28日	中川消防庁舎新築落成
11月30日	化学消防車を購入、名寄署に配置
昭和49年7月26日	水槽付消防ポンプ自動車を購入、中川署に配置
8月30日	市長改選により、新管理者に石川義雄氏が就任
	風連町南町に職員住宅(1棟4戸)を建設
10月2日	林野火災工作車を購入、美深署に配置
	超短波無線電話(移動7)を購入、消防本部、名寄署、美深署及び中川署に配置
10月22日	消防ポンプ自動車3台を購入、美深署、風連消防団、佐久消防団に配置
12月1日	救急自動車(3B型)を購入、美深署に配置し救急業務を開始
昭和50年4月3日	資機材搬送車を購入、名寄署に配置
6月6日	統一選挙により、組合議会新議長に倉沢義衛氏を選出
9月23日	林野火災工作車を購入、中川署及び音威子府支署に配置
10月10日	超短波無線電話を購入、音威子府支署に配置
11月5日	中川町に職員住宅(2棟4戸)を建設
12月1日	日本船舶振興会より救急車の寄贈を受け、下川署で救急業務を開始
昭和51年4月1日	消防長 中村志朗氏の退任に伴い、新消防長に石井重雄氏が就任
昭和52年3月8日	監査委員 柿川弘氏の退任に伴い、新監査委員に東野増太氏を選任
4月1日	智恵文消防団が名寄消防団に統合

Ⅰ 総 務

年 月 日	主 な 出 来 事
昭和52年 4月 1日	日本赤十字社より救急自動車の寄贈を受け、音威子府支署に配置 救急業務を開始
4月30日	小型動力ポンプ積載車を購入、中川署に配置
8月17日	超短波無線電話を購入し、音威子府支署に配置
9月29日	収入役 只木仁一氏の退任に伴い、新収入役に鈴木由雄氏が就任 監査委員 東野増太氏の退任に伴い、新監査委員に中川政義氏を選任
10月 4日	水槽付ポンプ自動車を購入、下川署に配置
10月27日	超短波無線電話を購入 名寄署 移動1 携帯1 下川署 移動1 風連署 移動1 小型動力ポンプ付水槽車を購入、名寄署及び風連署に配置
11月10日	無線サイレン制御装置を購入、中川署に配置
昭和53年 2月10日	日本自動車工業会より救急自動車の寄贈を受け、中川署に配置
4月 1日	救急自動車(3B型)を購入、風連署に配置し救急業務を開始 中川消防署が中川消防支署に名称変更する
9月25日	超短波無線電話(移動1)を購入、美深署に配置
10月 2日	小型動力ポンプ付水槽車を購入、美深署に配置
昭和54年 5月 1日	任期満了に伴い、新副管理者に中川町長 宮本弘氏、音威子府村長 中原彰氏が就任
6月18日	統一選挙により組合議会新議長に古川清志氏、新副議長に山崎幸一氏 を選出
6月26日	小型動力ポンプ付積載車を購入、音威子府消防団に配置
7月12日	小型動力ポンプ(B3級)を購入、下川消防団に配置
8月31日	林野火災工作車を購入、下川署に配置
9月14日	名寄市西4条北3丁目14番地に消防庁舎を新築、消防本部及び 名寄署が移転
10月14日	消防ポンプ自動車(BD-I型)を購入、風連消防団に配置
10月18日	消防ポンプ自動車(BS-I型)を更新、下川消防団に配置
10月23日	超短波無線電話(固定局2波実装)を購入、名寄署に配置
12月21日	広報車を購入、名寄署に配置
12月25日	中川町に職員住宅(1棟2戸)を建設
昭和55年 8月16日	小型動力ポンプ付積載車を購入、咲来消防団に配置
9月10日	救急自動車(2B型)を購入、音威子府支署に配置
9月16日	名寄市智恵文に名寄消防団第4分団詰所を新築
9月19日	超短波無線電話(移動3)を購入、名寄署・美深消防団に配置
9月22日	消防ポンプ自動車(BD-I型)を更新、美深消防団に配置
10月15日	消防ポンプ自動車(CD-I型)を購入、佐久消防団に配置
11月26日	咲来消防団器材格納庫新築
昭和56年 4月 1日	消防長 石井重雄氏の退任に伴い、新消防長に大宮彰氏が就任
6月30日	任期満了に伴い、新副管理者に風連町長 谷慶蔵氏が就任
10月 1日	消防ポンプ自動車(BD-I型)を更新、名寄消防団に配置 監査委員 山洞金恵氏の退任に伴い、新監査委員に関根貞好氏を選任 名寄市智恵文に名寄消防団第5分団詰所を新築 無線サイレン制御装置を購入、名寄消防団に配置
11月 7日	佐久消防団器具格納庫新築 無線サイレン制御装置を購入、佐久消防団に配置
11月 9日	音威子府消防庁舎新築落成
11月13日	音威子府村に職員住宅(2棟4戸)を建設
12月26日	音威子府村に職員住宅(1棟2戸)を建設
昭和57年 1月28日	救急自動車を更新、名寄署に配置
4月 1日	乗用自動車を購入、消防本部に配置

Ⅰ 総 務

年 月 日	主 な 出 来 事
昭和57年	5月25日 日本赤十字社より救急自動車(2B型)の寄贈を受け、美深署に配置 6月4日 指令車を購入、音威子府支署に配置 6月24日 小型動力ポンプ付積載車を購入、風連消防団に配置 7月3日 下川町より救急自動車(2B型)の寄贈を受け、下川署に配置 7月16日 小型動力ポンプ(B3級)を購入、美深署に配置 9月29日 消防ポンプ自動車(CD-I型)を購入、恩根内消防団に配置 11月22日 名寄市豊栄52番地に名寄消防団第3分団詰所を新築 11月26日 超短波無線電話を購入 名寄署 基地1 移動3 携帯3 12月7日 水槽付ポンプ自動車を更新、名寄署に配置
昭和58年	3月24日 水槽付ポンプ自動車を購入、音威子府支署に配置 4月9日 連絡車を購入、美深署に配置 5月31日 統一選挙により、組合議会新議長に北出富夫氏、新副議長に吉原保夫氏を選出 任期満了に伴い、新副管理者に下川町長 原田四郎氏が就任 監査委員 中川政義氏の退任に伴い、新監査委員に桜庭康喜氏を選任 7月18日 名寄市より救急自動車の寄贈を受け、名寄署に配置 9月21日 日本損害保険協会より消防ポンプ自動車の寄贈を受け、名寄署に配置 9月22日 小型動力ポンプ付積載車を購入、風連消防団に配置 10月17日 消防ポンプ自動車を購入、咲来消防団に配置
昭和59年	5月24日 指令車を購入、風連署に配置 7月7日 救急自動車(2B型)を購入、名寄署に配置 7月12日 日本赤十字社より救急自動車の贈与を受け、美深署に配置 9月6日 林野火災工作車を更新、美深署に配置 9月14日 小型動力ポンプ付水槽車を購入、佐久消防団に配置 10月1日 消防長 大宮彰氏の退任に伴い、新消防長に安西正好氏が就任 12月26日 消防ポンプ自動車(BD-I型)を購入、中川支署に配置
昭和60年	2月6日 指令車を購入、名寄署に配置 2月13日 消防ポンプ自動車を更新、下川消防団に配置 6月27日 任期満了に伴い、新副管理者に風連町長 谷慶蔵氏が就任 7月5日 監査委員 関根貞好氏の退任に伴い、森山徳重氏を選任 9月18日 小型動力ポンプ付水槽車を購入、中川支署に配置 9月30日 小型動力ポンプ付積載車を購入、恩根内消防団に配置
昭和61年	4月1日 消防長 安西正好氏の退任に伴い、新消防長に角尾信一氏が就任 8月22日 水槽付ポンプ自動車を購入、佐久消防団に配置 8月30日 名寄市長選挙により、新管理者に桜庭康喜氏が就任 9月13日 消防ポンプ自動車を更新、美深消防団に配置 10月6日 水槽付ポンプ自動車を購入、風連消防団に配置 10月8日 化学消防ポンプ自動車を更新、名寄署に配置 12月11日 監査委員に鈴木参氏を選任
昭和62年	6月5日 統一選挙により、組合議会新議長に野村義正氏を選出 任期満了に伴い、新副管理者に美深町長 岩木実氏が就任 収入役 鈴木由雄氏の退任に伴い、新収入役に小野正行氏が就任 6月25日 指令車を購入、下川署に配置 7月7日 日本赤十字社より救急自動車の寄贈を受け、中川支署に配置 7月25日 消防ポンプ自動車(BD-II型)を購入、中川消防団に配置 9月6日 風連町に職員住宅(2棟2戸)を建設
昭和63年	4月1日 消防長 角尾信一氏の退任に伴い、新消防長に菊池隆志氏が就任 7月7日 日本赤十字社より救急自動車の寄贈を受け、風連署に配置 11月2日 水槽付ポンプ自動車を更新、美深署に配置 11月4日 水槽付ポンプ自動車を購入、音威子府支署に配置

Ⅰ 総 務

年 月 日	主 な 出 来 事
平成 元年 9月18日 10月24日 11月 8日 11月16日 12月 6日	上川北部幼少年婦人防火委員会設立 消防ポンプ自動車(CD-II型)を購入、名寄署に配置 林野火災工作車を更新、下川署に配置 救急自動車(4WD・2B型)を更新、音威子府支署に配置 美深消防団恩根内消防拠点施設建設
平成 2年 4月 1日 7月20日 8月25日 9月 5日 11月19日 11月20日 11月30日	恩根内消防団が美深消防団に統合 美深恩根内地区職員待機宿舎建設 日本赤十字社より救急自動車の寄贈を受け、名寄署に配置 小型動力ポンプ(B2級)2台を更新、中川消防団、佐久消防団に配置 消防ポンプ自動車(CD-I型)を更新、名寄消防団に配置 消防ポンプ自動車(CD-II型)を更新、下川消防団に配置 美深署に資機材庫建設、美深コミュニティーセンター建設
平成 3年 4月 1日 6月 5日 7月20日 11月13日 12月 6日	消防長 菊池隆志氏の退任に伴い、新消防長に斎藤正一氏が就任 任期満了に伴い、新副管理者に中川町長 松田政敏氏、音威子府村長 宇佐見秀明氏が就任 監査委員 鈴木参氏の退任に伴い、新監査委員に今藤正美氏を選任 日本損害保険協会より水槽付ポンプ自動車の寄贈を受け、音威子府支署に配置 消防ポンプ自動車(CD-I型)を更新、名寄消防団に配置 監査委員 森山徳重氏の退任に伴い、新監査委員に大谷達男氏を選任
平成 4年 4月 1日 5月12日 9月25日 10月22日 12月 4日 12月17日	上川北部危険物安全協会設立 指揮車を更新、音威子府支署に配置 日本赤十字社より救急車の寄贈を受け、美深署に配置 消防ポンプ自動車(CD-II型)を更新、美深署に配置 災害弱者緊急通報システム(名寄署40式、下川署30式、中川支署45式、音威子府支署25式、計140式)を設置し運用開始 小型動力ポンプ付水槽車を購入、名寄消防団(智恵文地区)に配置
平成 5年 4月19日 6月24日 7月 6日 10月 7日 10月25日 12月 9日	指揮者を購入、美深署に配置 指揮者を購入、中川支署に配置 監査委員 大谷達男氏の退任に伴い、新監査委員に北出秀春氏を選任 防災車両を購入、下川消防団に配置 組合議会新副議長に清水長英氏を選出 国際ソロプチミスト協会より救急車の寄贈を受け、名寄署に配置 消防ポンプ自動車(CD-I型)を更新、名寄団に配置
平成 6年 3月 7日 3月18日 4月 1日 4月28日 11月28日 11月30日 12月22日	消防緊急通信指令施設(指令装置・気象情報収集装置)を名寄署に配置 風連町にコミュニティー消防センター完成(風連消防団5部詰所) 消防長 斎藤正一氏の退任に伴い、新消防長に横山良夫氏が就任 小型動力ポンプ(B3級)を更新、名寄署に配置 救急車車載用監視装置を購入、名寄署に配置 災害弱者緊急通報システム(名寄署70式、下川署40式、美深署10式、風連署45式、中川支署5式、計170式)を設置 小型動力ポンプ付水槽車(I型)を更新、下川署に配置
平成 7年 1月18日 2月16日 3月30日 4月 1日 6月 2日 9月18日 11月30日 12月21日	小型動力ポンプ付水槽車(I型)を購入、風連消防団に配置 救急車車載用監視装置を購入、美深署に配置 水槽付ポンプ自動車(水-II型)を更新、中川支署に配置 咲来消防団が音威子府消防団に統合 組合議会新議長に宗片利彰氏を選出 監査委員 今藤正美氏の退任に伴い、新監査委員に福光哲夫氏を選任 収入役 小野正行氏の退任に伴い、新収入役に嶋田堅司氏が就任 北海道共済農業協同組合より救急車の寄贈を受け、下川署に配置 水槽付ポンプ自動車(水-II型)を更新、風連署に配置 小型動力ポンプ付水槽車を更新、名寄署に配置

Ⅰ 総 務

年 月 日	主 な 出 来 事
平成 8年 1月30日	消防緊急指令室の一部として、支援情報検索処理装置を名寄署に配置
4月 1日	消防長 横山良夫氏の退任に伴い、新消防長に齋藤義雄氏が就任
8月19日	消防本部車庫を新築
9月24日	小型動力ポンプ付水槽車(Ⅰ型)を購入、美深消防団に配置
9月25日	管理者(名寄市長)桜庭康喜氏、辞任
10月 3日	北海道共済農業協同組合より救急車の寄贈を受け、中川支署に配置
11月 3日	新管理者に名寄市長島多慶志氏が就任
11月16日	救急車車載用監視装置を購入、中川支署に配置
12月26日	監査委員北出秀春氏、健康上の都合により辞任
平成 9年 1月27日	消防ポンプ自動車(Ⅱ型)を更新、風連消防団に配置
3月 6日	監査委員 北出秀春氏の退任に伴い、新監査委員に毛利勝美氏を選任
5月19日	新副管理者に風連町長 柿川弘氏が就任
12月 9日	組合議会新副議長に政所孝夫氏を選出
12月12日	消防ポンプ自動車(Ⅰ型)を更新、美深消防団に配置
平成10年 4月 1日	消防長 齋藤義雄氏の退任に伴い、新消防長に川尻信一氏が就任
5月11日	指揮車を更新、風連署に配置
9月30日	北海道共済農業協同組合より救急車(2B型)の寄贈を受け、音威子府支署に配置
12月25日	水槽付ポンプ自動車(水-Ⅱ型)を更新、美深署に配置
平成11年 5月 1日	統一選挙により、新副管理者に下川町長 安斎保氏、中川町長 永吉大洋氏が就任
6月 4日	組合議会新議長に大久保光義氏、新副議長に園部幹雄氏を選出
6月17日	監査委員 福光哲夫氏の退任に伴い、新監査委員に高見勉氏を選任 指揮車を更新、下川署に配置
平成12年 3月15日	高規格救急車を購入し、美深署に配置
3月24日	上川北部消防事務組合救急業務高度化推進協議会設立
4月 1日	佐久消防団が中川消防団に統合
6月 7日	高度救命処置シミュレーター人形購入、美深署に配置
10月 1日	美深署の高規格救急車運用開始
12月22日	小型動力ポンプ付水槽車(Ⅱ型)を更新、風連署に配置
平成13年 3月27日	災害弱者緊急通報システムセンター機器を名寄署1台、下川署1台、美深署1台、中川支署1台、音威子府支署1台、合計5台を更新
4月 1日	消防長 川尻信一氏の退任に伴い、新消防長に石崎堯氏が就任
5月24日	作業用トラックを購入、美深署に配置
7月10日	高度救命処置シミュレーター人形購入、中川支署に配置
10月11日	風連町字豊里に風連消防団第2分団詰所を新築
11月20日	救急自動車(2B型)を更新、風連署に配置
平成14年 2月26日	災害弱者緊急通報システム端末を下川10式、美深10式、合計20式設置
6月14日	高度救急処置シミュレーター人形を購入、音威子府支署に配置
平成15年 4月 1日	消防長 石崎堯氏の退任に伴い、新消防長に西守氏が就任
5月 1日	収入役 嶋田堅司氏の退任に伴い、新収入役に小栗邦秀氏が就任
5月 1日	統一選挙により、新副管理者に中川町長 亀井義昭氏、音威子府村長 千見寺正幸氏が就任
6月23日	組合議会新議長に高見勉氏、新副議長に堀江英一氏を選出
11月18日	監査委員 高見勉氏の退任に伴い、新監査委員に三宅幹夫氏を選任
11月18日	高度救命処置シミュレーター人形購入、名寄署に配置
11月21日	高規格救急車を購入、名寄署に配置
12月 1日	名寄署の高規格救急車運用開始
平成16年 3月30日	小型動力ポンプ付積載車を更新、中川支署に配置
4月 1日	消防長 西守氏の退任に伴い、新消防長に三宅章氏が就任
6月19日	天塩川水防公開演習が名寄市で行われる

Ⅰ 総 務

年 月 日	主 な 出 来 事
平成16年11月1日 12月27日	美深署管内に耐震性防火貯水槽3基新設 水槽付消防ポンプ自動車(水Ⅱ型)を更新、下川署に配置
平成17年9月22日 10月20日	組合議会新副議長に諸岡勇氏を選出 高規格救急車を購入し、中川支署に配置
平成18年1月23日 3月27日 11月27日	議長高見勉氏の辞任に伴い、新議長 田中之繁氏を選出 名寄署と風連署が合併し、名寄署と風連出張所に組織変更 監査委員 毛利勝美氏の退任に伴い、新監査委員に森山良悦氏を選任 災害対応特殊水槽付消防ポンプ自動車を購入、名寄署に配置
平成19年5月1日 5月14日 6月11日 9月18日	統一地方選挙により、新副管理者に美深町長 山口信夫氏が就任 組合議会新議長に小野寺一知氏、新副議長に武藤登氏を選出 監査委員 三宅幹夫氏の退任に伴い、新監査委員に田中好望氏を選任 広報車を更新、名寄署に配置
平成20年4月1日 7月7~9日 7月24日	消防長 三宅章氏の退任に伴い、新消防長に倉本滝男氏が就任 北海道洞爺湖サミット消防特別警戒 第37回全道消防救助技術訓練指導会に初出場する
平成21年1月20日 8月24日	携帯電話・IP電話等からの緊急通報に係る位置情報通知システムの運用開始 美深署管内に耐震性防火貯水槽4基新設
平成22年2月19日 3月30日 4月1日 4月23日 5月29日 8月27日 12月20日	日本消防協会より指揮広報車の寄贈を受け、消防本部に配置 高規格救急車を購入し、下川署に配置 消防長 倉本滝男氏の退任に伴い、新消防長に野田利和氏が就任 新管理者に加藤剛士氏が就任 監査委員 森山良悦氏の退任に伴い、新監査委員に手間本剛氏を選任 第39回全国消防救助技術大会「ほふく救出」種目に初出場 中川支署管内に耐震性防火貯水槽1基新設
平成23年3月1日 3月28日 4月25日 5月1日 6月3日	名寄署に消防緊急通報受付指令システムを導入、運用開始 東日本大震災に伴い北海道緊急消防援助隊第6次隊として救急隊を派遣(宮城県石巻市) 東日本大震災に伴い北海道緊急消防援助隊第13次隊として救急隊を派遣(宮城県石巻市) 統一地方選挙により、新副管理者に中川町長 川口精雄氏、音威子府村長 佐近勝氏が就任 組合議会新議長に黒井徹氏、新副議長に諸岡勇氏を選出 監査委員 田中好望氏の退任に伴い、新監査委員に奥村英俊氏を選出
平成24年2月1日 4月1日 9月15日 12月13日	高規格救急自動車を更新、名寄署に配置 消防長 野田利和氏の退任に伴い、新消防長に小林健氏が就任 高規格救急自動車を購入、音威子府支署に配置 小型動力ポンプ付積載車を更新、風連第2、第3分団に配置
平成25年3月29日 8月21日 9月24日 11月30日 12月5日	指揮車を更新、美深署に配置 連絡車を購入、消防本部に配置 小型動力ポンプ付積載車を更新、音威子府消防団に配置 中川消防支署庁舎新築落成 消防ポンプ自動車を更新、風連消防団に配置
平成26年4月1日 5月29日 9月26日 12月15日	消防長 小林健氏の退任に伴い、新消防長に大野元博氏が就任 監査委員 手間本剛氏の退任に伴い、新監査委員に上田盛一氏を選任 水槽付ポンプ自動車を更新、音威子府消防団に配置 消防緊急通報受付指令設備を美深署に配置
平成27年4月1日 5月1日 6月3日 10月5日 10月21日	消防救急デジタル無線の運用を開始する 統一地方選挙により、新副管理者に下川町長 谷一之氏が就任 組合議会新副議長に木下一己氏を選出 消防ポンプ自動車を小型動力ポンプ付積載車へ更新、下川消防団に配置 化学消防ポンプ自動車を更新、名寄署に配置

Ⅰ 総 務

年 月 日	主 な 出 来 事
平成27年10月27日 11月19日 12月14日	水槽付消防ポンプ自動車を更新、美深署に配置 北海道国民保護共同実動訓練に救急隊2隊が参加 高規格救急自動車を更新、美深署に配置
平成28年2月22日 10月19日	名寄署で災害弱者緊急通報装置を更新、受付業務を委託 指揮車を更新、下川署に配置
平成29年2月8日 4月1日	指揮車を更新、音威子府支署に配置 消防長 大野元博氏の退任に伴い、新消防長に菊池剛氏が就任
平成30年2月7日 5月29日 9月8日 9月26日 11月8日 11月13日 12月28日	救助工作車Ⅱ型を購入、名寄署に配置 監査委員 上田盛一氏の退任に伴い、新監査委員に鹿野裕二氏を選任 北海道胆振東部地震における北海道消防広域応援隊として消防隊、 後方支援隊を派遣（厚真町） 名寄署で高機能消防指令センター設備を更新 下川署管内に耐震性防火貯水槽Ⅰ基新設 消防ポンプ自動車（CD-I型）を更新、下川消防団に配置 組合議会副議長の木下一己氏が辞任
平成31年1月31日 2月25日 2月28日 3月14日 3月15日	指揮車を更新、中川支署に配置 携帯119番位置情報システム地図導入 組合議会新副議長に近藤八郎氏を選出 水槽付消防ポンプ自動車Ⅱ型を購入、音威子府支署に配置 指揮車を更新、名寄署に配置
令和元年5月1日 6月4日	統一地方選挙により、新副管理者に中川町長 石垣寿聰氏が就任 組合議会新議長に東千春氏、新副議長に岩崎泰好氏を選出 監査委員 奥村英俊氏の退任に伴い、新監査委員に塩田昌彦氏を選任
令和2年2月19日 2月27日 9月11日 11月5日 11月13日	災害対応多目的エアテントを購入、消防本部に配置 小型動力ポンプ付積載車を更新、名寄消防団に配置 消防ポンプ自動車（CD-II型）を更新、美深消防団に配置 下川署管内に耐震性防火貯水槽Ⅰ基新設 高規格救急自動車を更新、中川支署に配置
令和3年1月28日 4月1日 10月1日	水槽付消防ポンプ自動車（水Ⅱ型）を更新、風連消防団に配置 消防長 菊池剛氏の退任に伴い、新消防長に佐々木幸雄氏が就任 上川北部消防事務組合設立50年
令和4年3月30日 5月28日 10月11日 10月13日 12月15日	積載車を更新、名寄署に配置 監査委員 鹿野裕二氏の退任に伴い、新監査委員に岡川進氏を選任 自動体外式除細動器一式を更新、美深署に配置 消防ポンプ自動車（CD-I型）を更新、下川消防団に配置 高度救急処置訓練人形を更新、名寄署に配置
令和5年1月26日 3月30日 2月27日 3月13日 4月1日 5月1日 6月2日 10月13日 10月19日	株式会社木賀商店からの寄付金で第2連絡車を更新、名寄署に配置 緊急通報システムセンター設備を更新、美深署に配置 高度救急処置訓練人形を購入、下川署に配置 高規格救急自動車を更新、名寄署風連出張所に配置 消防長 佐々木幸雄氏の退任に伴い、新消防長に遠藤豊明氏が就任 統一地方選挙により、新副管理者に下川町長 田村泰司氏、美深町長 草 野孝治氏、音威子府村長 遠藤貴幸氏が就任 組合議会新議長に山田典幸氏、新副議長に大西功氏を選出 半自動式除細動器2台を更新、名寄署に配備 美深ロータリークラブからドローンの寄贈を受け、美深署に配置
令和6年1月30日 2月6日 2月26日	高規格救急自動車を更新、下川署に配備 水槽付消防ポンプ自動車（水Ⅱ型）を更新、名寄署風連出張所に配備 水槽付消防ポンプ自動車（水Ⅱ型）を更新、中川支署に配備

Ⅰ 総 務

□ 歴代管理者・議会議長・消防長

○ 歴代管理者

区分 歴代	氏 名	就 任 年 月 日	離 任 年 月 日
初 代	池 田 幸太郎	昭和46年10月 1日	昭和49年 8月29日
2 代	石 川 義 雄	昭和49年 8月30日	昭和61年 8月29日
3 代	桜 庭 康 喜	昭和61年 8月30日	平成 8年 9月25日
4 代	島 多慶志	平成 8年11月 4日	平成22年 4月22日
5 代	加 藤 剛 士	平成22年 4月23日	

○ 歴代議会議長

区分 歴代	氏 名	就 任 年 月 日	離 任 年 月 日
初 代	古 川 清 志	昭和46年10月 1日	昭和50年 4月30日
2 代	倉 沢 義 衛	昭和50年 6月 6日	昭和54年 4月30日
3 代	古 川 清 志	昭和54年 6月18日	昭和58年 4月30日
4 代	北 出 富 夫	昭和58年 5月31日	昭和62年 4月30日
5 代	野 村 義 正	昭和62年 6月 5日	平成 7年 4月30日
6 代	宗 片 利 彰	平成 7年 6月 2日	平成11年 4月30日
7 代	大久保 光 義	平成11年 6月 4日	平成15年 4月30日
8 代	高 見 勉	平成15年 6月23日	平成18年 1月10日
9 代	田 中 之 繁	平成18年 1月23日	平成19年 4月30日
10 代	小野寺 一 知	平成19年 5月14日	平成23年 4月30日
11 代	黒 井 徹	平成23年 6月 3日	平成31年 4月30日
12 代	東 千 春	令和 元年 6月 4日	令和 5年 4月30日
13 代	山 田 典 幸	令和 5年 6月 2日	

Ⅰ 総 務

○ 歴代消防長

区分 歴代	氏 名	就 任 年 月 日	離 任 年 月 日
初 代	中 村 志 朗	昭和46年10月 1日	昭和51年 3月31日
2 代	石 井 重 雄	昭和51年 4月 1日	昭和56年 3月31日
3 代	大 宮 彰	昭和56年 4月 1日	昭和59年 9月30日
4 代	安 西 正 好	昭和59年10月 1日	昭和61年 3月31日
5 代	角 尾 信 一	昭和61年 4月 1日	昭和63年 3月31日
6 代	菊 池 隆 志	昭和63年 4月 1日	平成 3年 3月31日
7 代	斎 藤 正 一	平成 3年 4月 1日	平成 6年 3月31日
8 代	横 山 良 夫	平成 6年 4月 1日	平成 8年 3月31日
9 代	齋 藤 義 雄	平成 8年 4月 1日	平成10年 3月31日
10代	川 尻 信 一	平成10年 4月 1日	平成13年 3月31日
11代	石 崎 堯	平成13年 4月 1日	平成15年 3月31日
12代	西 守	平成15年 4月 1日	平成16年 3月31日
13代	三 宅 章	平成16年 4月 1日	平成20年 3月31日
14代	倉 本 滝 男	平成20年 4月 1日	平成22年 3月31日
15代	野 田 利 和	平成22年 4月 1日	平成24年 3月31日
16代	小 林 健	平成24年 4月 1日	平成26年 3月31日
17代	大 野 元 博	平成26年 4月 1日	平成29年 3月31日
18代	菊 池 剛	平成29年 4月 1日	令和 3年 3月31日
19代	佐々木 幸 雄	令和 3年 4月 1日	令和 5年 3月31日
20代	遠 藤 豊 明	令和 5年 4月 1日	

上川北部消防事務組合管轄区域図

令和6年4月1日現在



位置、地勢、産業、気候

当組合は、北海道の北部に位置し、東には北見山地、西には天塩山地があり、その間を流れる天塩川の流域に拓けた1市3町1村で構成する組合である。

産業は、一次産業が中心で米、麦、ジャガイモ、カボチャ及びアスパラなどの農産品や酪農製品を産する。

また、豊富な森林に恵まれ、製材工場、木製品加工工場がある。

気候は、周囲が山に囲まれた盆地のため大陸性気候で、冬の最低気温は氷点下30℃を下回り、夏の暑さも30℃を超えるなど寒暖の差の激しい気候の地である。



Ⅰ 総 務

□ 管内の面積・世帯・人口等

令和6年4月1日現在

区分 署 別	面積 (km ²)	世帯数 (世帯)	人 口 (人)	消防職員数(人)		消防団員数(人)	
					人口千人当り		人口千人当り
消 防 本 部	534.86	13,867	25,047	7	-	-	-
名 寄 消 防 署 (名 寄 市)				58	2.3	名寄 115 風連 65	7.2
下 川 消 防 署 (下 川 町)	644.54	1,605	2,859	14	4.9	54	18.9
美 深 消 防 署 (美 深 町)	672.09	2,050	3,744	18	4.8	68	18.2
中 川 消 防 支 署 (中 川 町)	594.74	713	1,286	13	10.1	47	36.5
音 威 子 府 消 防 支 署 (音 威 子 府 村)	275.63	435	628	12	19.1	25	39.8
合 計	2,721.86	18,670	33,564	122	3.6	374	11.1

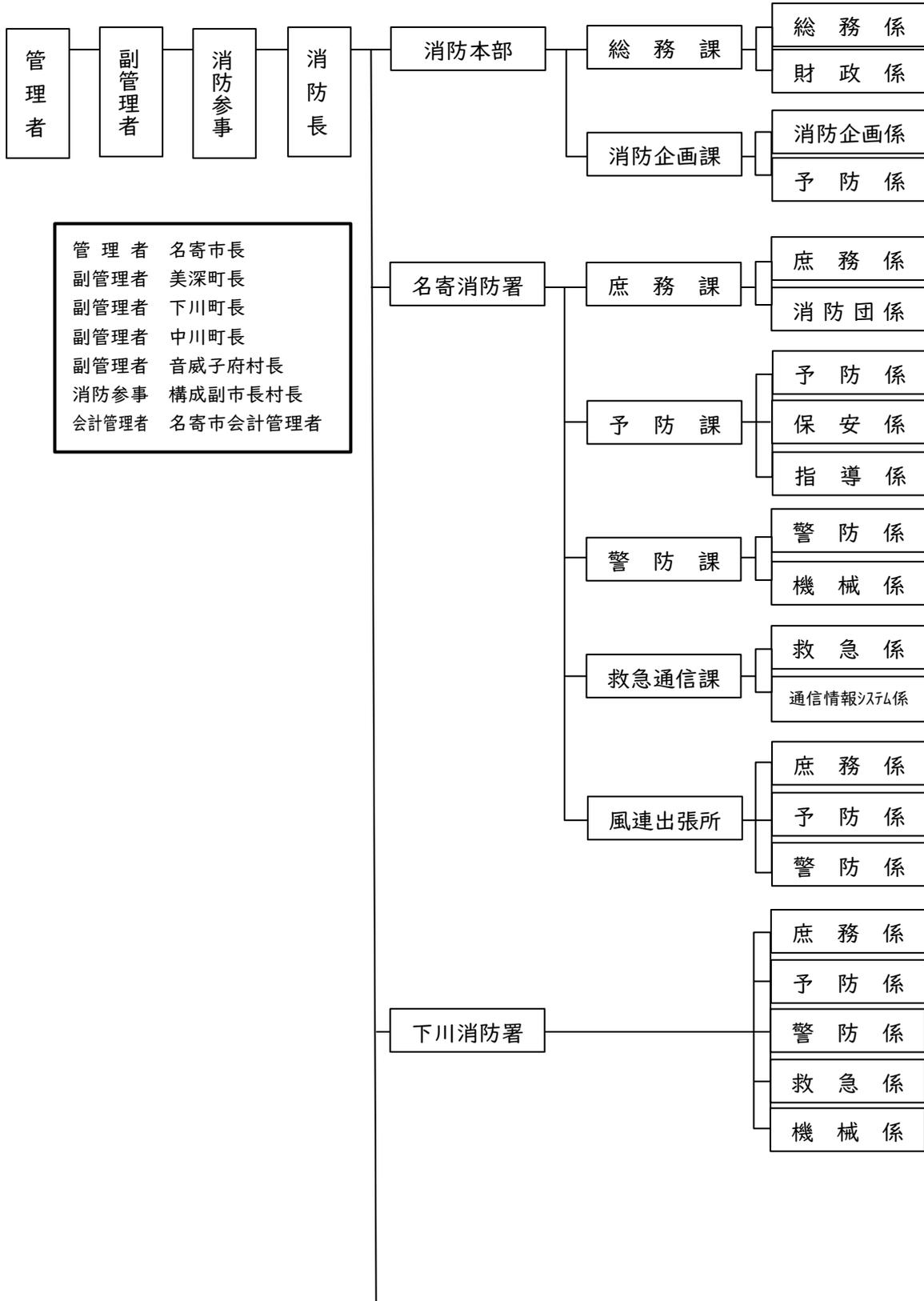
□ 管内の消防機関

名 称	〒	所 在 地	市 外 局 番	電 話	F A X
消 防 本 部	096-0034	名寄市西4条北3丁目	01654	3-2627	3-2219
名 寄 消 防 署	096-0034	名寄市西4条北3丁目	01654	3-3319	3-3931
風 連 出 張 所	098-0505	名寄市風連町南町65番地1	01655	3-2119	3-2383
下 川 消 防 署	098-1206	下川町幸町63番地	01655	4-2119	4-3198
美 深 消 防 署	098-2230	美深町大通南4丁目1番地	01656	2-1136	2-2745
中 川 消 防 支 署	098-2802	中川町字中川274-1番地	01656	7-2119	7-2929
音 威 子 府 消 防 支 署	098-2501	音威子府村字音威子府453番地	01656	5-3200	5-3601

Ⅰ 総 務

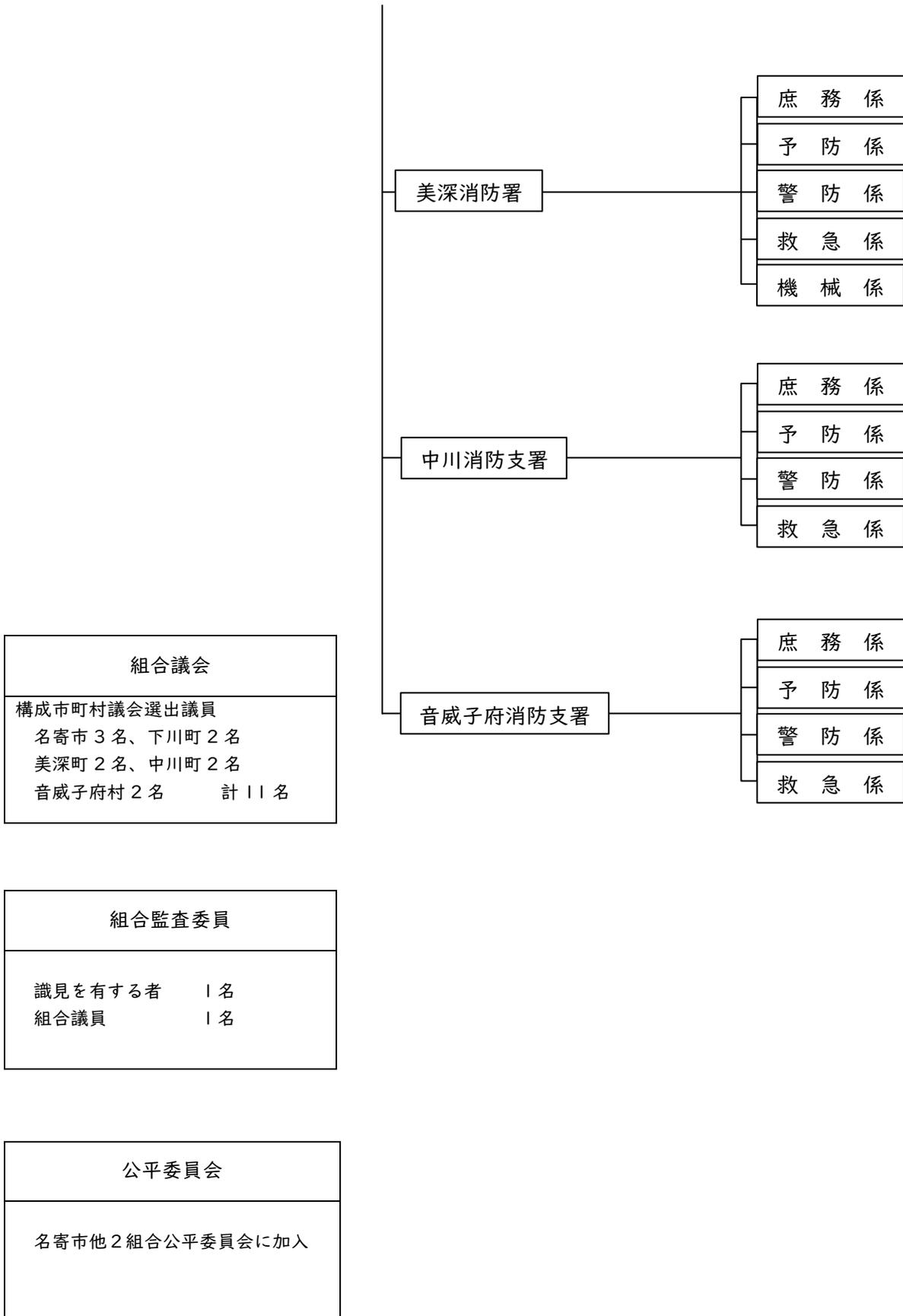
□ 組織機構（本部・各（支）署）

令和6年4月1日現在

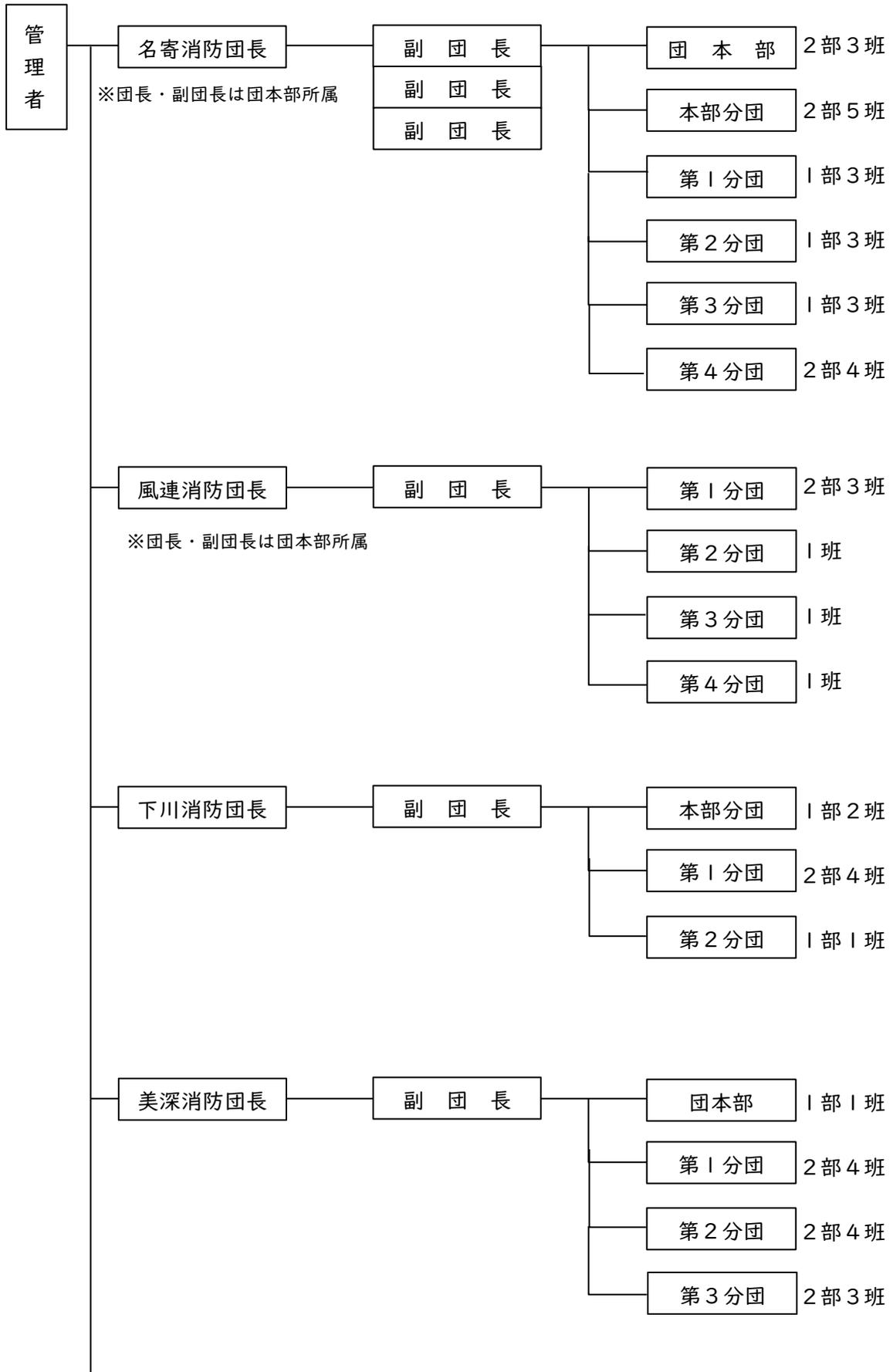


管理者	名寄市長
副管理者	美深町長
副管理者	下川町長
副管理者	中川町長
副管理者	音威子府村長
消防参事	構成副市長村長
会計管理者	名寄市会計管理者

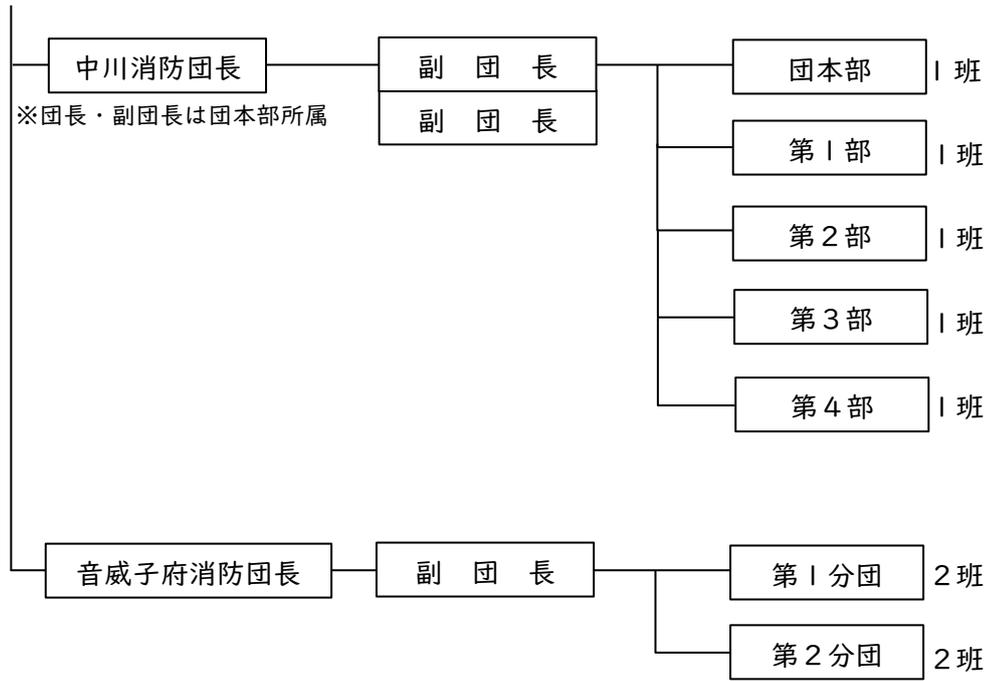
Ⅰ 総 務



□ 組織機構（消防団）



Ⅰ 総 務



Ⅰ 総 務

□ 職員配置状況

令和6年4月1日現在

職階級 所属別	合 計	消 防 吏 員								その他 課 長
		小 計	消 防 監	消 防 司 令 長	消 防 司 令	消 防 司 令 補	消 防 士 長	消 防 副 士 長	消 防 士	
合 計	122	121	1	1	21	34	25	17	22	1
本 部	総 務 課	4	3	1		2				1
	消防企画課	3	3		1	2				
名 寄 消 防 署	58	58		1	12	14	14	8	9	
下 川 消 防 署	14	14			2	4	3	2	3	
美 深 消 防 署	18	18			2	5	3	2	6	
中 川 消 防 支 署	13	13			2	5	2	3	1	
音 威 子 府 消 防 支 署	12	12			2	2	3	2	3	

□ 職員資格取得状況

令和6年4月1日現在

資格 階級	2 級 自 動 車 整 備 士	大 型 免 許	大 型 特 殊 免 許	普 通 免 許	危 険 物 取 扱 者		消 防 設 備 士		消 防 設 備 点 検 資 格 者		特 殊 無 線 技 師	2 級 小 型 船 舶	酸 素 欠 乏 危 険 作 業 主 任 者	潜 水 士 免 許	ボ イ ラ ー 2 級 技 師	小 型 移 動 式 ク レ ー ン	玉 掛 け 技 能 講 習 修 了
					甲 種	乙 種	甲 種	乙 種	1 種	2 種							
消 防 監		1		1		1		1									
消 防 司 令 長		1		1		1											
消 防 司 令		20	7	20		16	2	2	1	1	10	6	5	1	1	5	10
消 防 司 令 補		34	7	34	1	27	4	8	4	2	21	14	11		4	19	18
消 防 士 長	1	25	4	25		16		6		1	11	13	5			12	12
消 防 副 士 長		17	4	17		6		2			6	4				6	6
消 防 士		12	3	22		3		1			17					1	1
合 計	1	110	25	120	1	70	6	20	5	4	65	37	21	1	5	43	47

Ⅰ 総務

□ 消防吏員階級別年齢状況

令和6年4月1日現在

階級 年齢	小計	消防監	司令長	司令	司令補	士長	副士長	消防士	年令 合計
18歳	1							1	18
19歳	2							2	38
20歳	1							1	20
21歳	2							2	42
22歳	3							3	66
23歳	3							3	69
24歳	2							2	48
25歳	5						1	4	125
26歳	2							2	52
27歳	2							2	54
28歳	6						6		168
29歳	4						4		116
30歳	2					1	1		60
31歳	5					1	4		155
32歳	4					4			128
33歳	5					4	1		165
34歳	5					5			170
35歳	4					4			140
36歳	2					2			72
37歳	4				2	2			148
38歳	2				2				76
39歳	2				1	1			78
40歳	3				3				120
41歳	2			1	1				82
42歳	4				4				168
43歳	2				2				86
44歳	2				2				88
45歳	5				5				225
46歳	4			2	2				184
47歳	4			1	3				188
48歳	3			2	1				144
49歳	2			1	1				98
50歳	2			2					100
51歳	5			3	2				255
52歳	2			2					104
53歳	1			1					53
54歳	2		1	1					108
55歳	3	1		2					165
56歳	2			2					112
57歳									
58歳									
59歳									
60歳以上	5			1	3	1			301
合計	121	1	1	21	34	25	17	22	4,589

Ⅰ 総 務

□ 職員階級別勤続年数

令和6年4月1日現在

職階級 勤続年数	合 計	消 防 監	消 防 司 令 長	消 防 司 令	消 防 司 令 補	消 防 士 長	消 防 副 士 長	消 防 士	課 長
合 計	122	1	1	21	34	25	17	22	1
1 年 未 満	6					1	1	3	1
1 年～4 年	15				1			14	
5 年～9 年	11						6	5	
10 年～14 年	29					19	10		
15 年～19 年	12				8	4			
20 年～24 年	10			1	9				
25 年～29 年	14			4	10				
30 年～34 年	14			11	3				
35 年以上	11	1	1	5	3	1			

□ 職員年齢・勤続年数平均

令和6年4月1日現在

職階級 職員年齢・ 勤続年数		消 防 監	消 防 司 令 長	消 防 司 令	消 防 司 令 補	消 防 士 長	消 防 副 士 長	消 防 士	課 長
年 令	最 高	55.10	54.01	61.01	60.11	60.01	33.08	27.10	50.01
	最 低	55.10	54.01	41.03	37.01	30.01	25.10	18.03	50.01
	平 均	55.10	54.01	51.05	45.05	35.06	29.07	23.06	50.01
勤 続 年 数	最 高	36.00	35.00	42.00	38.06	42.00	13.00	7.00	0.00
	最 低	36.00	35.00	20.00	1.06	0.00	0.00	0.00	0.00
	平 均	36.00	35.00	32.01	24.00	13.07	9.02	2.09	0.00

Ⅰ 総 務

□ 学校派遣状況

複雑多様化する災害事象に対応すべく、その時代に即応できる消防職・団員の教育を実施する消防学校における教育訓練の基準として「消防学校の教育訓練の基準」が定められ、消防職員に対する初任教育、警防・予防・救急・救助等の専科教育、中級幹部教育、そしてポンプ操法指導員課程、救急高度化課程等の特別教育があり、専門的な教育・技能等の習得を図っています。

また、消防団員に対しては基礎教育、幹部教育を適時実施しています。

階 級	令和5年度							令和4年度						
	初 任 教 育	幹 部 科	専科教育				消 防 大 学 校	初 任 教 育	幹 部 科	専科教育				消 防 大 学 校
			警 防 科	火 災 調 査 科	救 急 科	救 助 科				警 防 科	火 災 調 査 科	救 急 科	救 助 科	
消 防 監														
司 令 長														
消 防 司 令		1					1		1					
消 防 司 令 補		2					1		1	1	1			
消 防 士 長				1										
消 防 副 士 長			1	2		1							2	
消 防 士	4				2			2			1	5	1	
計	4	3	1	3	2	1	2	2	2	1	2	5	3	0
年 度 合 計	16							15						

階 級	令和5年度							令和4年度						
	団 長	副 団 長	分 団 長	副 分 団 長	部 長	班 長	団 員	団 長	副 団 長	分 団 長	副 分 団 長	部 長	班 長	団 員
基 礎 教 育														
幹 部 教 育			1								1		1	
女 性 教 育														
年 度 合 計	1							2						

Ⅰ 総 務

□ 救急隊員資格状況

令和6年4月1日現在

所属別吏員数	教育別	Ⅱ課程	標準 救急科	救急救命士		無資格
				養成所	専門学校	
消 防 本 部	6	1	3	2		
名 寄 消 防 署	58	7	27	2	21	1
下 川 消 防 署	14	3	5	1	5	
美 深 消 防 署	18	2	6	5	3	2
中 川 消 防 支 署	13	2	6	5		
音 威 子 府 消 防 支 署	12		5		7	
合 計	121	15	52	15	36	3

□ 予防技術資格者状況

令和6年4月1日現在

	防火査察		消防設備		危険物	
		検定合格		検定合格		検定合格
消 防 本 部	5	5	2	1	1	
名 寄 消 防 署	31	28	5	3	10	4
下 川 消 防 署	6	3	4	1		
美 深 消 防 署	5	2	4	1	1	
中 川 消 防 支 署	6	5	3	2	2	1
音 威 子 府 消 防 支 署	2	2				
合 計	55	45	18	8	14	5

□ 教養実施状況

令和5年中

教養科目	回数	延時間	延人数	教養科目	回数	延時間	延人数
訓 育	1	2:00	5	消 防 機 械	32	35:30	233
法 学 一 般				消 防 操 法	71	107:45	176
実 務 法 規	1	1:00	5	実 地 訓 練	303	454:45	2,013
水 利 施 設				訓 練 礼 式	11	13:00	34
物 象				救 急 学	166	219:50	825
水 利 学				体 育	206	204:00	341
勤 務 要 綱	12	20:00	110	一 般 教 育	46	42:00	343
消 防 戦 術	10	11:05	85	走 行 訓 練	92	101:29	263
建 築 学				そ の 他	8	10:30	47
電 気 学				合 計	959	1,222:54	4,480

I 総 務

□ 普通救命講習実施状況

地域住民に対する応急手当の普及啓発については、これまでも地域の実状を踏まえながら実施してきたところですが、救命効果の一層の向上を図るためには、救急業務の高度化と併せて、救急隊の現場到着前において救急事故現場に居合わせた住民による適切な応急処置が行われることが重要です。

このため、平成6年度から応急手当の普及啓発活動を推進するため、地域住民に対し普通救命講習を実施しておりますが、平成17年度からは自動体外式除細動器（以下「AED」という。）を講習に取り入れ、また、平成28年からは新たに「救命入門コース」が増え、より幅広い講習内容となりました。

救命率向上のために、一度講習を受けた受講者を対象とした、再講習も実施しています。

これら講習にあたり、応急手当指導員の養成にも努めています。

○ 普通救命講習（AED）実施状況

区 分	実施回数		受講人数	
	令和5年度	令和4年度	令和5年度	令和4年度
普通救命講習Ⅰ	26	18	370	239
普通救命講習Ⅱ	0	0	0	0
普通救命講習Ⅲ	10	6	120	37
上級救命講習	0	2	0	6
救命入門コース	7	3	173	32
応急手当普及員講習Ⅰ		0		0
応急手当普及員再講習		0		0
そ の 他 講 習	38	15	594	180
合 計	81	44	1,217	494

Ⅰ 総務

□ 団員配置状況

令和6年4月1日現在

階級 団名		団	副	分	副	部	班	団	計	条例 定数
		長	団 長	団 長	分 団 長	長	長	員		
名 寄	団本部	1	3	1	1	2	3	10	21	21
	本部分団			1	1	2	5	12	21	25
	第一分団			1	1	1	3	7	13	18
	第二分団			1	1	1	3	7	13	18
	第三分団			1	1	1	3	11	17	18
	第四分団			1	2	2	4	21	30	30
	計	1	3	6	7	9	21	68	115	130
風 連	団本部	1	1						2	2
	第一分団			1	1	2	3	21	28	30
	第二分団			1	1		1	8	11	11
	第三分団			1	1		1	8	11	11
	第四分団			1	1		1	10	13	13
	計	1	1	4	4	2	6	47	65	67
下 川	団本部	1	1						2	3
	本部分団			1	1	1	2	7	12	15
	第一分団			1	1	2	4	22	30	35
	第二分団			1	1	1	1	6	10	12
	計	1	1	3	3	4	7	35	54	65
美 深	団本部	1	1	1	1	1	1	4	10	10
	第一分団			1	1	1	5	13	21	21
	第二分団			1	1	2	4	13	21	21
	第三分団			1	1	2	3	9	16	18
	計	1	1	4	4	6	13	39	68	70
中 川	団本部	1	2			1	1	6	11	11
	第一部					1	1	6	8	11
	第二部					1	1	8	10	11
	第三部					1	1	7	9	11
	第四部					1	1	7	9	11
	計	1	2			5	5	34	47	55
音 威 子 府	団本部	1	1						2	2
	第一分団			1			2	10	13	24
	第二分団			1			2	7	10	14
	計	1	1	2			4	17	25	40
合計		6	9	19	18	26	56	240	374	427

Ⅰ 総務

□ 団員階級別年齢状況

令和6年4月1日現在

階級 年齢	小計		団長	副団長	分団長	副分団長	部長	班長	団員	年令合計
		女性								
18歳										
19歳										
20歳	1	1							1	20
21歳	2								2	42
22歳	1								1	22
23歳	4								4	92
24歳	9	1							9	216
25歳	4								4	100
26歳	5								5	130
27歳	7	2							7	189
28歳	7	1							7	196
29歳	12	2							12	348
30歳	9								9	270
31歳	5							1	4	155
32歳	3								3	96
33歳	4								4	132
34歳	5								5	170
35歳	9	2							9	315
36歳	7	1							7	252
37歳	5	1							5	185
38歳	14	1						4	10	532
39歳	11							2	9	429
40歳	10							2	8	400
41歳	10	1						2	8	410
42歳	7	2					1		6	294
43歳	17	2						3	14	731
44歳	19	1					1	5	13	836
45歳	10	2					1	4	5	450
46歳	18	1			1		1	4	12	828
47歳	11	2		1	1		1	1	7	517
48歳	12						1	4	7	576
49歳	9	2					2	3	4	441
50歳	6	1					2	2	2	300
51歳	11	2				1		3	7	561
52歳	8						1	1	6	416
53歳	15	3			2	1	2	5	5	795
54歳	10	3					6	1	3	540
55歳	10					2	2	2	4	550
56歳	7	1			1	3		1	2	392
57歳	5				1	2			2	285
58歳	2	1							2	116
59歳	12	2			2	3	1	4	2	708
60歳以上	41	6	6	8	11	6	4	2	4	2,611
合計	374		6	9	19	18	26	56	240	16,648
女性		44			1	2	3	8	30	2,028

Ⅰ 総 務

□ 団員階級別勤続年数

令和6年4月1日現在

年数 団名		～1	1～4	5～9	10～ 14	15～ 19	20～ 24	25～ 29	30～ 34	35～	計	平均
		名 寄	団 長									1
副 団 長									1	2	3	
分 団 長							1	1	2	2	6	
副分団長						1		1	3	2	7	
部 長				1	2	1	1	2	2		9	
班 長				3	4	6	3	4	1		21	
団 員	9		19	16	12	9	2	1			68	
計	9		19	20	18	17	7	9	9	7	115	
風 連	団 長									1	1	14.09
	副 団 長									1	1	
	分 団 長						1	1	1	1	4	
	副分団長						1			3	4	
	部 長								2		2	
	班 長					1	2	3			6	
	団 員	6	10	9	14	5	2	1			47	
	計	6	10	9	14	6	6	5	3	6	65	
下 川	団 長									1	1	13.00
	副 団 長									1	1	
	分 団 長						1	1		1	3	
	副分団長					1		1	1		3	
	部 長					2	1	1			4	
	班 長				4	2	1				7	
	団 員	5	8	12	6	3		1			35	
	計	5	8	12	10	8	3	4	1	3	54	
美 深	団 長									1	1	15.06
	副 団 長									1	1	
	分 団 長				1					3	4	
	副分団長					1			1	2	4	
	部 長					1		3	2		6	
	班 長				4	3	4	1	1		13	
	団 員	5	13	10	6		2	2	1		39	
	計	5	13	10	11	5	6	6	5	7	68	

Ⅰ 総務

団名	年数										平均	
	～1	1～4	5～9	10～14	15～19	20～24	25～29	30～34	35～	計		
中 川	団長								1	1	12.01	
	副団長						1		1	2		
	部長					2	1		1	5		
	班長				1	3	1			5		
	団員	1	13	8	8	2	2			34		
	計	1	13	8	9	7	4	1	1	3		47
音 威 子 府	団長								1	1	10.06	
	副団長								1	1		
	分団長					2				2		
	副分団長				2	1		1		4		
	班長	4	5	5	3					17		
	団員	4	5	5	5	3		1		2		25
	計	30	68	64	67	46	26	26	19	28		374
総 数	団長								6	6	14.00	
	副団長							1	1	7		9
	分団長				1	2	3	3	3	7		19
	副分団長					3	1	2	5	7		18
	部長			1	2	6	3	6	7	1		26
	班長			3	15	16	11	9	2			56
	団員	30	68	60	49	19	8	5	1			240
	計	30	68	64	67	46	26	26	19	28		374

I 総務

□ 管内市町村予算と消防費比較

(単位：千円)

市町村名	年 度 別	一般会計 A	消防費基準 財政需要額	消 防 費 B	$B / A \times 100 (\%)$
名 寄 市	令和 3 年度予算額	21,371,811	533,836	642,987	3.0
	令和 4 年度予算額	23,677,897	523,952	641,773	2.7
	令和 5 年度予算額	23,755,724	535,154	688,190	2.9
下 川 町	令和 3 年度予算額	5,103,000	170,130	171,810	3.7
	令和 4 年度予算額	5,247,000	185,530	198,100	3.8
	令和 5 年度予算額	5,297,000	196,724	217,600	4.1
美 深 町	令和 3 年度予算額	5,220,000	207,757	191,501	3.7
	令和 4 年度予算額	5,056,700	225,320	209,335	4.1
	令和 5 年度予算額	4,800,000	238,241	191,229	4.0
中 川 町	令和 3 年度予算額	3,962,000	102,691	132,551	3.3
	令和 4 年度予算額	4,011,000	114,345	224,540	5.6
	令和 5 年度予算額	4,015,000	121,243	150,447	3.7
音 威 子 府 村	令和 3 年度予算額	1,954,000	47,444	98,275	5.0
	令和 4 年度予算額	2,046,000	52,831	102,741	5.0
	令和 5 年度予算額	2,060,000	56,016	126,100	6.1
令和 5 年度予算総額		39,927,724	1,147,378	1,373,566	3.4

※ 消防費Bについては、(款)のうち(目)の消防費

2 消防施設

2 消防施設

2 消防施設

□ 消防救急デジタル無線保有状況

令和6年4月1日現在

署別	無線別	基地局	車載	携帯	可搬	署活系
消 防 本 部			2	1		1
名 寄 消 防 署		1	15	5	1	52
風 連 出 張 所		2	10	2		18
下 川 消 防 署		1	8	8	1	17
美 深 消 防 署		2	10	10	1	18
中 川 消 防 支 署		1	9	10	1	15
音 威 子 府 消 防 支 署		1	6	6	1	12

□ 緊急通報システム

高齢化社会を迎え、高齢者世帯の増加と核家族化が進み、一人暮らしの高齢者が増えている現状にあって、これら在宅の一人暮らしの高齢者や自力避難の困難な高齢者等の急病、災害等の緊急時における迅速かつ適切な出動体制を確立するため、平成4年から各市町村の福祉部局と連携し、一人暮らしの高齢者等と各署（支署）の通信指令室緊急通報センター（市町村長が適当と認める事業者等を含む）とを電話回線で直接結ぶ『緊急通報システム』を導入。一人暮らしの高齢者等の生活不安の解消と人命の安全を確保するとともに、福祉の増進を図っています。

○ 緊急通報システム設置状況

令和6年4月1日現在

区分	署別	名寄	下川	美深	中川	音威子府
導 入 数		レンタル		80		
設 置 数		103		47		
保 有 数				33		

- 下川町は「みまもりシステム」（下川町事業）に移行（平成25年4月1日）
- 名寄市は「緊急通報装置業務委託（端末機レンタル）」に移行（平成28年10月19日）
- 中川町は「中川町緊急通報システム事業」に移行（令和4年4月1日）

○ 導入機種別内訳

令和6年4月1日現在

機種	署・所別	名寄	下川	美深	中川	音威子府
S L 8 号						
S L 1 0 号				60		
S L 1 1 号				20		
H N C 7 0 0 号						
E R 6 0 号		103				
計		103		80		

- 下川町は「みまもりシステム」（下川町事業）に移行（平成25年4月1日）
- 名寄市は「緊急通報装置業務委託（端末機レンタル）」に移行（平成28年10月19日）
- 中川町は「中川町緊急通報システム事業」に移行（令和4年4月1日）

2 消防施設

○ 緊急通報システム受信状況

区分		月												合計	
		1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月		
通報区分	非常ボタン	22	59	28	12	12	14	155	36	29	12	17	4	400	
	手元ボタン	1	39	10		3		2	6		1			62	
	ペンダント	6	40	7	2	3			2					60	
	火災センサー	6	78	15	3	9	7	91	19	16	3	8	1	256	
	ガスセンサー	2	33	7	1	5	3	39	5	10	1	2		108	
	電池切れ		1				1		3	4			2	1	12
	テスト														
月計		37	250	67	18	33	24	290	72	55	17	29	6	898	
出動及び処置区分	火災						1					1		2	
	警戒	2		1		2	5	3	3	2	1	1		20	
	救急	1		1	1	3	1		3	1		1		12	
	訓練出動														
	その他		1	4	1	1		3	5	4		2	2	23	
	試験	20	242	55	10	24	4	279	55	40	14	23	2	768	
	訓練														
	誤報	13	5	3	6	3	13	5	6	8	2	1	2	67	
	対処済	1	2	3											6
その他	相談ボタン	8	1	2	2	2	9	5	16	5	3	4	1	58	
	停電	7		3		3	40	4	6			2		65	
	復電	7		4		2	50	5	6	1		1		76	

2 消防施設

□ 消防署消防自動車配置一覧

配置別	車名 (無線呼称名)	種別	年式	車種	級別	性能	備考
消防本部	本部公用車		03	トヨタ クラウン		1,980cc	乗用車
	本部公用車		13	トヨタ ウイッシュ 1.8X 4WD		1,790cc	乗用車
	上北Ⅰ	指揮車	10	三菱 ギャランフォルテス 4WD		1,990cc	上北Ⅰ
	上北救急Ⅰ	救急車	05	トヨタ TC-VCH38S	高規格	3,370cc	上北救急Ⅰ
名寄消防署	名寄化学Ⅰ	化学車	15	日野 レンジャー SDG-GX7JGAA 改	A2級	6,400cc	CAFS 装置搭載車、水 1,300ℓ、薬剤 500ℓ、チェーンソー、エンジンカッター、発電機 2 台、ナイトスキャンチーフ、可搬式ブロアー、空気呼吸器 5 台、放水銃、チタン 3 連梯子、他
	名寄タンクⅠ	水槽付ポンプ車	06	日野 プロフィア PK-FH2PHJA 改	A2級	10,520cc	水 3500ℓ、空気呼吸器 4 台、チェーンソー、エンジンカッター、発電機 2 台、チタン 3 連梯子、他
	名寄水槽Ⅰ	水槽車	95	いすゞ ギガ KC-CXZ80KⅠ	B2級	15,200cc	水 10,000ℓ、小型動力ポンプ(トーハツ VE63AS-T)、発電機、投光器、空気呼吸器、他
	名寄ポンプⅠ	ポンプ車	89	いすゞ フォワード P-FRSⅠ2EA 改	A2級	6,490cc	CD-Ⅱ型、チタン3連梯子、人員搬送・器具搬送車両、他
	名寄救助Ⅰ	救助車	18	日野 レンジャー SDG-GX7JGAA 改		6,400cc	一般救助器具一式、重量物排除器具一式、切断用器具一式、破壊用器具一式、ガス測定器、空気呼吸器 3 台、救命ポート、船外機、マット型空気ジャッキ一式、送排風機、都市型救助資器材一式、他
	名寄救急Ⅰ	救急車	11	トヨタ ハイメディック (ハイエース) CBF-TRH226S	高規格	2,690cc	高度救命資機材一式、メインストレッチャー、スクープストレッチャー、バックボードストラッパー式、他
	名寄救急3	救急車	03	トヨタハイメディック (グラントハイエース) TC-VCH38S	高規格	3,370cc	高度救命資機材一式、メインストレッチャー、スクープストレッチャー、バックボードストラッパー式、他
	名寄広報	広報車	07	トヨタ ハイエース CBF-TRH226K		2,690cc	ワンボックス車

2 消防施設

配置別	車名 (無線呼称名)	種別	年式	車種	級別	性能	備考
名寄消防署	連絡車		08	スズキ ワゴンR DBA-MH22S		650cc	軽乗用車
	第2連絡車		23	トヨタ ピクシスバン 3BD-S710M		650cc	軽自動車
	名寄指揮1	指揮車	19	トヨタ ハイエース スーパーロングバン CBF-TRH226K		2,690cc	名寄指揮1
	名寄積載1	器具車	22	トヨタ ダイナ 2DG-GDY281		2,750cc	名寄積載1
風連出張所	風連タンク1	水槽付 ポンプ車	24	日野 レンジャー 2KG-GX2ABA	A2級	5,120cc	CAFS 装置搭載車、水 2500ℓ、 投光器、空気呼吸器3台、ナイト スキャンチーフ、エンジンカッ ター、チェーンソー、チタン3連 梯子、他
	風連水槽1	水槽車	00	日野 プロフィア KL-FW4FTHA 改		20,780cc	水 10,000ℓ、B2 級小型動力ポン プ、他
	名寄救急2	救急車	23	トヨタハイメディック (ハイエース) 3BF-TRH226S	高規格	2,690cc	高度救命資機材一式、メインスト レッチャー、スクープストレッチャー、 バックボードストラッパー式、他
	風連指揮1	指令車	98	トヨタ ランドクルーザープラド KD-KZJ95W		2,980cc	
下川消防署	下川タンク1	水槽付 ポンプ車	04	日野 PK-FH2PHJA 改	A2級	10,520cc	水 3,000ℓ、5t ウインチ、2,000w リモコン投光器、100v コンセント、 ポンプ集中操作盤、伸縮単梯子、 救助器具一式、バスケットストレ ッチャー、4kw発電機
	下川水槽1	水槽車	94	いすゞ U-CVR70G 改		13,346cc	水 5,000ℓ、小型ポンプ B2 級
	下川救急1	救急車	24	トヨタ 3BF-TRH226S	高規格	2,690cc	電動ストレッチャー、自動心臓マッ サージ器、EVAC+CHAIR、多機 能心電図モニター一式、イリジウム 携帯電話、電動吸引器、スクープ ストレッチャー、呼吸管理資機材一 式、自動体外式除細動器
	下川指揮1	指揮車	16	トヨタ LDA-GDJ150W		2,750cc	指揮本部設置資機材一式

2 消防施設

配置別	車名 (無線呼称名)	種別	年式	車種	級別	性能	備考	
美深消防署	美深タンクⅠ	水槽付ポンプ車	15	日野 SDG-GX7JGAA 改	A2級	6,403cc	CAFS、eモニター、ミラクルフォームα+20ℓ3缶、電動式油圧救助器具一式、水 2,000ℓ、放水銃、空気呼吸器4台、エンジンカッター	
	美深水槽Ⅰ	水槽車	98	日野 KC-FS4FPFA		20,780cc	水 10,000ℓ、5.5+ウインチ、B2級小型動力ポンプ、リモコン投光器、空気呼吸器 2 台	
	美深救急Ⅰ	救急車	15	トヨタ CBF-TRH226S	高規格	2,690cc	高度救命資機材（気道確保、輸液、薬剤）一式、自動体外式除細動器	
	美深指揮Ⅰ	指揮車	01	トヨタ LDF-KDH206V		2,980cc	インバーター、リモコンサーチライト、ワイヤレスマイクアンプ	
	作業車			01	トヨタ KG-LY152		2,980cc	最大積載量 1,250 kg
	美深防災Ⅰ			14	ダイハツ EBD-S331V		650cc	軽乗用車
中川消防支署	中川タンクⅠ	水槽付ポンプ車	24	日野 2DG-FQ1AJC 改	A2級	8,870cc	水6,000ℓ、CAFS、eモニター、マルチA160ℓ、電動油圧救助器具一式、救助資機材一式、空気呼吸器4台、マット型エアジャッキ、エンジンカッター、チェーンソー、照明装置 160W×4灯、発電機2台、送風機、3連梯子	
	中川水槽Ⅰ	水槽車	85	日野 P-FS600BD 改		16,260cc	水 10,000ℓ、B2級小型動力ポンプ、投光器 500w×4	
	中川救急Ⅰ	救急車	20	トヨタ 3BF-TRH226S	高規格	2,690cc	高度救命資機材一式、メインストレッチャー、自動式心臓マッサージ器他	
	中川指揮Ⅰ	指揮車	18	トヨタ CBF-TRH228B		2,690cc		
	中川積載Ⅰ	器具車	96	トヨタ KC-KZH138S		2,980cc		
音威子府消防支署	音威子府タンクⅠ	水槽付ポンプ車	19	日野 2PG-FQ1AJG 改	A2級	8,860cc	水 6,000ℓ、ミラクルフォーム 100ℓ、エンジンカッター、投光器、空気呼吸器 5 台、電動油圧救助器具、発電機2台、3連梯子、マット型エアジャッキ	
	音威子府救急Ⅰ	救急車	12	トヨタ CBF-TRH226S	高規格	2,690cc	高度救命資機材一式、メインストレッチャー、スクープストレッチャー、バックボード一式、イーバックチェア	
	音威子府指揮Ⅰ	指揮車	16	トヨタ CBF-TRH226K		2,690cc	最大積載量 500 kg	

2 消防施設

□ 消防水利状況

令和6年4月1日現在

区分 署別	水道消火栓				打込 消火栓	防火水槽		用水路(m)	その他
	公 設		私 設			公 設	私 設		
	双口	单口	双口	单口					
名 寄		366		8		39	2		2
下 川	1	92				32		9,610	
美 深	16	72				33			
中 川						51			
音威子府						16			
計	17	530		8		171	2	9,610	2

□ 消防署ホース配置状況

令和6年4月1日現在

級 配置	1 級		2 級		3 級		計	
	配置数		配置数		配置数		配置数	
		内 50mm		内 50mm		内 50mm		内 50mm
名 寄	130	72	353	156			483	228
下 川	87	25	169	91	1	1	257	117
美 深	10	10	137	64			147	74
中 川	50	20	70	62			120	82
音威子府	10	10	65	35			75	45
合 計	287	137	794	408	1	1	1,082	546

2 消防施設

□ 消防団消防自動車配置一覧

配置別	車名 (無線呼称名)	種別	年式	車種	級別	性能	備考
名寄消防団	名寄団1	ポンプ車	90	いすゞ エルフ250 U-NKS58GR 改	A2級	3,630cc	CD-I 型
	名寄団2	ポンプ車	91	いすゞ エルフ250 U-NKS58GR 改	A2級	3,630cc	CD-I 型
	名寄団3	ポンプ車	93	いすゞ エルフ250 U-NKS58GR 改	A2級	3,630cc	CD-I 型
	名寄団4	小型ポンプ 積載車	20	いすゞ エルフ 2RG-NJS88A		2,990cc	B2 級小型動力ポンプ、バッテリー式 LED 投光器、アルミ 2 連梯子、カットオフソー(電動)、チェーンソー(電動)、救命胴衣、他
	名寄団4 水槽1	水槽車	92	いすゞ ギガ U-CVR70G 改	B2級	13,340cc	小型動力ポンプ(トーハツ75EA)、水 5000ℓ、他
風連消防団	風連団1	ポンプ車	97	日野低床四駆 レンジャー KC-FX1JGBA	A2級	7,960cc	投光器、B2 級小型ポンプ、梯子動力昇降装置、他
	風連団1 タンク1	水槽付 ポンプ車	21	日野 2KG-GX2ABA	A2級	5,120cc	水 2800ℓ、AdBlue、投光器、発電機1台、他
	風連団2	小型ポンプ 積載車	12	いすゞ エルフ TKG-NJS85A		2,990cc	B2 級小型動力ポンプ(トーハツ)
	風連団3	小型ポンプ 積載車	12	いすゞ エルフ TKG-NJS85A		2,990cc	B2 級小型動力ポンプ(トーハツ)
	風連団4	ポンプ車	13	いすゞ エルフ TDG-NMS85AN	A2級	2,990cc	CD-I 型
	風連団4 水槽1	水槽車	95	いすゞ いすゞ810 U-CVR70G 改		13,340cc	水 5,000ℓ、 B2 級小型動力ポンプ、他
下川消防団	下川団1	ポンプ車	22	日野 2KG-XZU685M	A2級	4,000cc	CD-I 型 C1 級小型動力ポンプ
	下川団2	ポンプ車	18	いすゞ TKG-NMS85AN	A2級	2,990cc	CD-I 型 C1 級小型動力ポンプ

2 消防施設

配置別	車名 (無線呼称名)	種別	年式	車種	級別	性能	備考
下川消防団	下川団3	小型ポンプ積載車	15	三菱 TPG-FDA00		2,990cc	B2級小型動力ポンプ
	下川団防災	防災車両	93	トヨタ U-HZB50改		4,160cc	発電機(ホンダ EX300)、 投光器
美深消防団	美深団1	ポンプ車	20	日野 2KG-FX2ABA	A2級	5,120cc	B2級小型動力ポンプ、 発電機 EU9i
	美深団2	ポンプ車	92	いすゞ U-FRS12EB改	A2級	6,490cc	C1級小型動力ポンプ
	美深団3	ポンプ車	97	三菱 KC-FG538D	A2級	4,560cc	C1級小型動力ポンプ 発電機 EM550
	美深団水槽1	水槽車	96	いすゞ KC-CVR80HI		15,200cc	水 5,000ℓ B2級小型動力ポンプ(トーハツ)、リモコン投光器
中川消防団	中川団1	ポンプ車	87	日野 P-FD171BA	A2級	6,720cc	投光器 500w×2、 発電機 1,200w×1
	中川団2	水槽付ポンプ車	95	日野 U-FH2KHBA改	A2級	13,260cc	水 3,000ℓ、スーパーフォーム 3%100ℓ、ラインプロポーションナー、発砲ノズル、エンジンカッター、投光器 1,000W×4、発電機 4,000W、C1級小型動力ポンプ、油圧救助器具
	中川団3	小型ポンプ積載車	04	三菱 KK-FG73EE		5,240cc	B2級小型動力ポンプ
	中川団4	水槽付ポンプ車	86	日野 P-FD172BA改	A2級	6,780cc	水 2,000ℓ、投光器 250w×2 発電機 650w×1
音威子府消防団	音威子府団タンク1	水槽付ポンプ車	14	日野 SDG-FD7JGAA改	A2級	6,400cc	水 1,800ℓ ラインプロポーションナー
	音威子府団積載1	小型ポンプ積載車	13	トヨタ LDF-KDY281		2,980cc	B2級小型動力ポンプ
	音威子府団タンク2	水槽付ポンプ車	80	日野 U-FD3HGAA改	A1級	7,410cc	水 2,000ℓ スーパーフォーム 40ℓ フォレックスパン 60ℓ

2 消防施設

□ 消防団ホース配置状況

令和6年4月1日現在

配置 \ 級	1 級		2 級		3 級		計	
	配置数		配置数		配置数		配置数	
		内 50mm		内 50mm		内 50mm		内 50mm
名寄消防団			148	15			148	15
風連消防団			96	34			96	34
下川消防団	5	5	88	13			93	18
美深消防団	9	9	202	35			211	44
中川消防団			240				240	
音威子府消防団			43	20			43	20
合計	14	14	817	117			831	131

3 火災統計

3 火災統計

3 火災統計

□ 市町村別火災発生状況

署別	区分 年	火災件数						焼失面積			損害額 (千円)	死者	負傷者	
		建物火災					建物以外の火災	計	建物床面積 (㎡)	建物表面積 (㎡)				林野 (a)
		全焼	半焼	部分焼	ぼや	計								
名寄	令和元年	2				2	2	4	390	31		11,746	1	
	令和2年	4	1	1	1	7	2	9	866	19		21,949		3
	令和3年	2		3	3	8	3	11	78	23		2,778	1	1
	令和4年	2				2	4	6	1,154			13,540		
	令和5年	1			3	4	1	5	830			13,319	1	2
下川	令和元年						1	1				499		
	令和2年			1		1		1		31		197		
	令和3年													
	令和4年	3				3	1	4	1,552	7		56,175		1
	令和5年						1	1				54		
美深	令和元年	1		1	1	3	1	4	52	82		10,727		
	令和2年	1				1	1	2	123			709		
	令和3年	1	1		1	3	4	7	217	7		7,929		
	令和4年						4	4				2,165		
	令和5年	1				1	1	2	106			2,337	1	
中川	令和元年													
	令和2年	1				1	1	2	240			3,857		1
	令和3年			1		1		1	3			450		1
	令和4年	1				1		1	14			126		
	令和5年	1				1		1	175			3,557		
音威子府	令和元年			1	1	2		2		29		13,635		
	令和2年													
	令和3年						1	1				2,990		
	令和4年													
	令和5年	1			1	2		2	20			1,095		
総数	令和元年	3		2	2	7	4	11	442	142		36,607	1	
	令和2年	6	1	2	1	10	4	14	1,229	50		26,712		4
	令和3年	3	1	4	4	12	8	20	298	30		14,147	1	2
	令和4年	6				6	9	15	2,720	7		72,006		1
	令和5年	4			4	8	3	11	1,131			20,362	2	2

3 火災統計

□ 火災状況及び前年比

○ 月別火災等出動状況

区分 月別	火災										火災以外				出動合計	焼失面積			
	合計	建物火災					建物以外の火災					応援・特命	警戒	その他		計	建物 (㎡)		林野 (a)
		全焼	半焼	部分焼	ぼや	計	車両	林野	その他	計	床面積						表面積		
1月	3	1			2	3					1	7	1	9	12	177			
2月	1	1				1					1	10		11	12	829			
3月	1						1			1		6	4	10	11				
4月												6	7	13	13				
5月	2				1	1				1	1	7	14	22	24				
6月	2				1	1	1			1	1	12	5	18	20				
7月											1	10	1	12	12				
8月												9	6	15	15				
9月	1	1				1					1	7	2	10	11	106			
10月												2	6	8	8				
11月											1	6	6	13	13				
12月	1	1				1							1	1	2	19			
計	11	4			4	8	2			1	3	7	82	53	142	1,131			
前年	15	6				6	5			4	9	7	79	74	160	175	2,720	7	

火災件数 11件（建物8件、車両2件、その他1件）

焼失面積 建物 焼損床面積 1,131㎡ ・ 焼損表面積 0㎡

損害見積額 20,362千円

建物	19,501千円
収容物	801千円
車両	60千円
その他	0千円

3 火災統計

損害見積額 (千円)					死傷者		焼損棟数					罹災世帯数	罹災人員	放水車両		出動人員	
総額	損害区分						死者	傷者	全焼	半焼	部分焼			ぼや	計	署	団
	建物	車両	林野	その他 (爆発含)													
3,699	3,699					2	1			2	3	4	6	3	4	22	29
13,290	13,290				1		1				1	1	1	5	1	85	11
6		6												2		12	
4	4									1	1			1		18	10
54		54								1	1					13	
2,337	2,337				1		1				1	1	2	2	3	9	31
972	972						1				1			1		8	
20,362	20,302	60			2	2	4			4	8	6	9	14	8	167	81
72,006	64,878	4,963		2165		1	11	1	1	1	14	2	4	34	13	239	149

出火率 (人口1万人当たり) 3.28 件

建物火災1件当たりの焼損床面積 141 m²

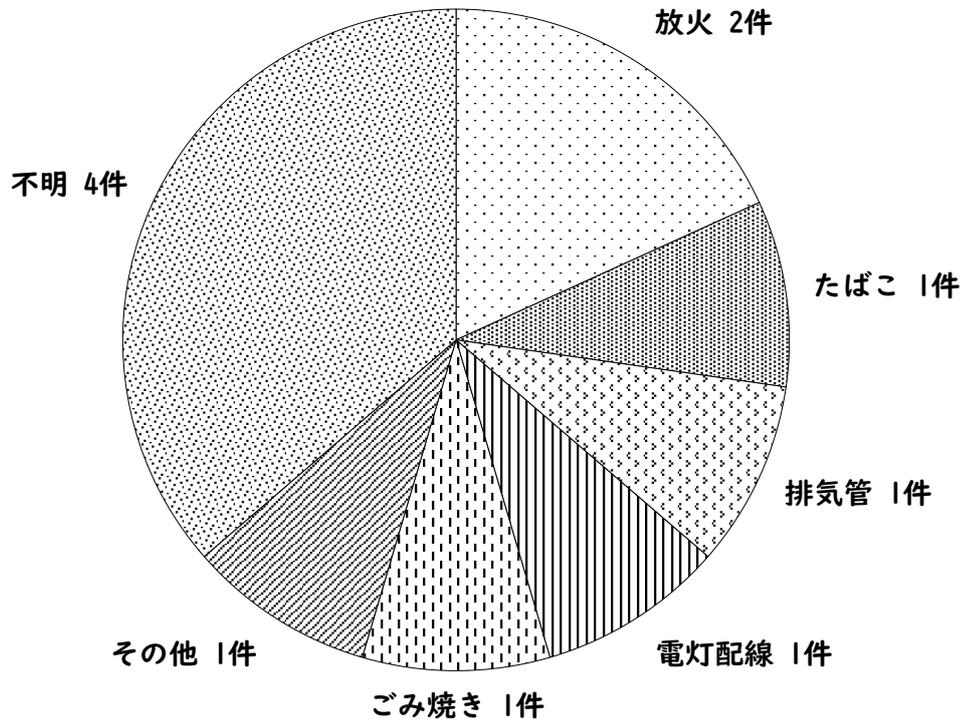
火災1件当たりの損害額 1,851 千円

死者 2人

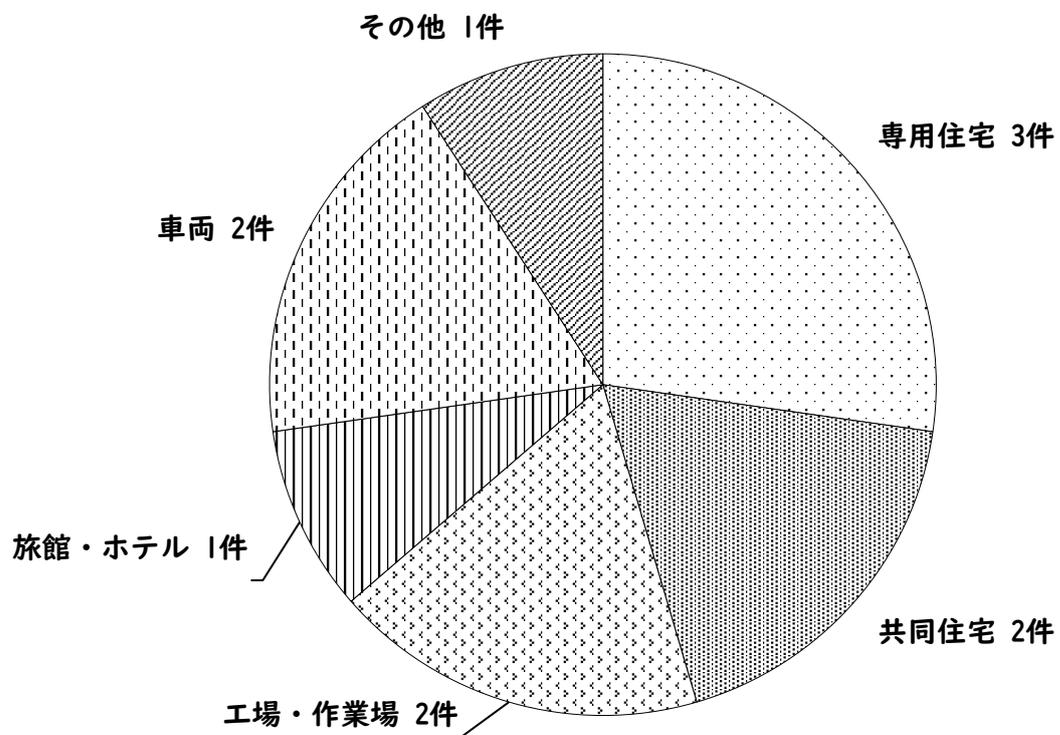
傷者 2人

3 火災統計

□ 原因別火災状況



□ 用途別火災状況



3 火災統計

□ 累年火災件数及び損害額

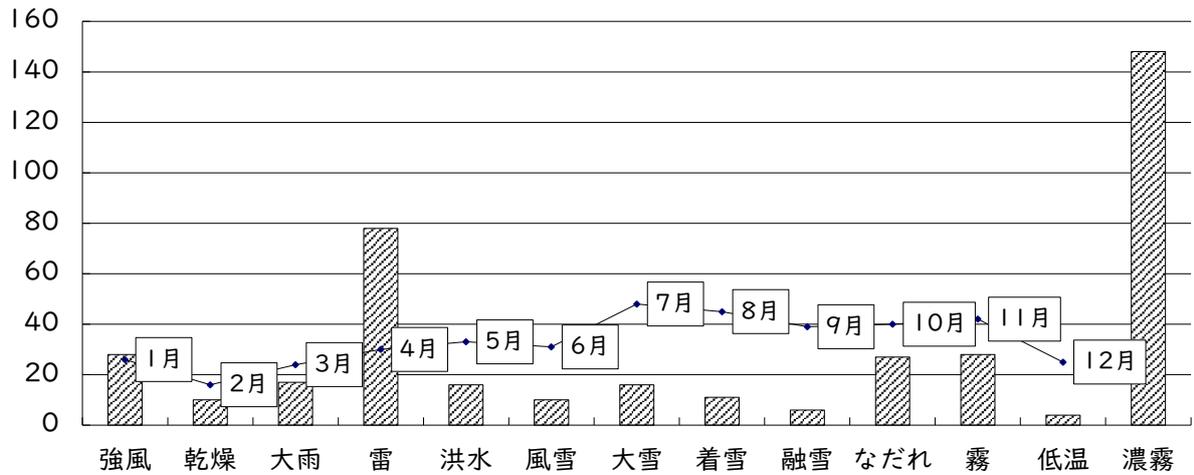
年	人 口	火災件数	死 者	負傷者	損害額(千円)
昭和 46 年	66,100	40	4	9	32,002
昭和 47 年	72,401	46	1	2	47,022
昭和 48 年	70,517	36	2	7	85,034
昭和 49 年	69,156	39	2	7	58,508
昭和 50 年	68,539	34	5	6	83,600
昭和 51 年	67,542	54		7	246,590
昭和 52 年	66,703	35		2	155,026
昭和 53 年	65,872	36		3	100,735
昭和 54 年	64,577	32	2		27,766
昭和 55 年	63,917	49	2	4	287,058
昭和 56 年	62,900	26	2	2	151,759
昭和 57 年	61,957	34	2	2	142,567
昭和 58 年	61,223	46		4	116,648
昭和 59 年	60,499	42	4	7	111,956
昭和 60 年	59,728	35		3	273,805
昭和 61 年	58,653	26	1	5	117,203
昭和 62 年	57,617	24	4	6	142,349
昭和 63 年	56,823	43	2	2	156,222
平成 元 年	55,365	24	1	7	32,994
平成 2 年	54,059	30	2	9	115,966
平成 3 年	52,900	30	1	4	121,213
平成 4 年	51,739	21		2	60,324
平成 5 年	50,135	29	1	5	75,646
平成 6 年	50,135	19		3	233,424
平成 7 年	49,754	19	1		62,793
平成 8 年	48,786	26	1	3	70,427
平成 9 年	48,057	23	2		70,057
平成 10 年	47,688	24	2	3	63,357
平成 11 年	47,272	26	4	3	101,454
平成 12 年	46,768	29	1	2	58,013
平成 13 年	46,182	24	1	6	53,482
平成 14 年	46,182	21	2	1	76,934
平成 15 年	45,229	19		3	21,634
平成 16 年	44,447	15	4	3	49,167
平成 17 年	43,738	23		9	55,244
平成 18 年	43,138	25	4	6	44,561
平成 19 年	42,950	14		2	12,598
平成 20 年	42,695	21	4		17,413
平成 21 年	42,099	20	2	1	10,453
平成 22 年	41,522	19	2	3	37,801
平成 23 年	40,967	17	2	4	21,249
平成 24 年	40,490	13		1	63,511
平成 25 年	40,417	25		8	30,656
平成 26 年	39,819	12			6,904
平成 27 年	39,145	17		5	50,496
平成 28 年	38,619	20		4	27,396
平成 29 年	38,064	10		1	7,689
平成 30 年	36,955	23	1	1	43,562
令和 元 年	36,503	11	1		36,607
令和 2 年	36,013	14		4	26,712
令和 3 年	35,167	20	1	2	14,147
令和 4 年	34,383	15		1	72,006
令和 5 年	33,564	11	2	2	20,362

3 火災統計

□ 気象状況（旭川地方气象台発表）

○ 注意報発表回数（名寄市、下川町、美深町、中川町、音威子府村）

種別	月												計
	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	
強風注意報			2	6	4	1	1	1		3	8	2	28
乾燥注意報			1	4	5								10
大雨注意報						3	3	7	4				17
雷注意報	4	1	4	4	5	7	15	9	9	7	10	3	78
洪水注意報						3	3	7	3				16
風雪注意報	4	1									2	3	10
大雪注意報	5	1									4	6	16
着雪注意報		1	2	1							5	2	11
融雪注意報		1	3	2									6
雪崩注意報	8	4	4	2							4	5	27
霜注意報				6	14					8			28
低温注意報	1	2				1							4
濃霧注意報	4	5	8	5	5	16	26	21	23	22	9	4	148
計	26	16	24	30	33	31	48	45	39	40	42	25	399



○ 警報発表回数（名寄市、下川町、美深町、中川町、音威子府村）

種別	月												計
	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	
暴風警報													
大雨警報						1		2	2				5
暴風雪警報													
大雪警報													
洪水警報						1		2	2				5
計						2		4	4				10

4 救急統計

4 救急統計

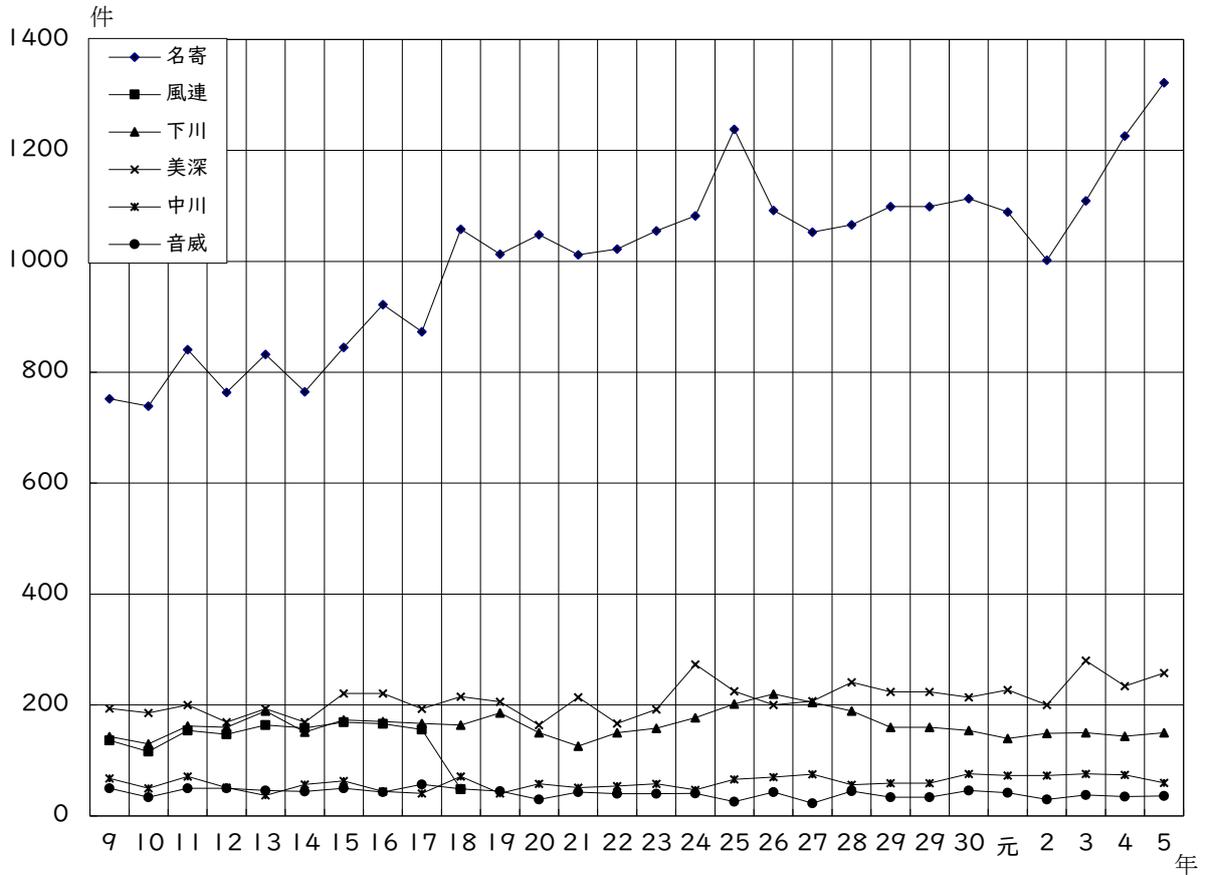
4 救急統計

□ 救急活動状況

事故別		救 急 事 故 種 別												
		火 災	自 然 災 害	水 難	交 通 事 故	労 働 災 害	運 動 競 技	一 般 負 傷	加 害	自 損 行 為	急 病	転 院	そ の 他	計
名	出動件数	3			52	13	8	170	4	8	950	99	15	1,322
	不搬送件数	1			15			4	1	3	47	1	15	87
	搬送人員	2			43	13	8	166	3	5	903	98		1,241
寄	出動件数				8	4	1	20			69	44	4	150
	不搬送件数												4	4
	搬送人員				8	4	1	20			69	44		146
川	出動件数			1	9	3		45		2	126	71	1	258
	不搬送件数			1	1			3		1	6	1	1	14
	搬送人員				9	3		42		1	121	70		246
美	出動件数				2	1		4		1	31	21		60
	不搬送件数				1			1		1	2			5
	搬送人員				1	1		3			29	21		55
深	出動件数				15		1	5			10	5		36
	不搬送件数				6			2						8
	搬送人員				9		1	3			10	5		28
音 威 子 府	出動件数	3		1	86	21	10	244	4	11	1,186	240	20	1,826
	不搬送件数	1		1	23			10	1	5	55	2	20	118
	搬送人員	2			70	21	10	234	3	6	1,132	238		1,716
計	出動件数	3		1	86	21	10	244	4	11	1,186	240	20	1,826
	不搬送件数	1		1	23			10	1	5	55	2	20	118
	搬送人員	2			70	21	10	234	3	6	1,132	238		1,716

4 救急統計

□ 救急出動件数



年	名寄	風連	下川	美深	中川	音威子府	計	年	名寄	風連	下川	美深	中川	音威子府	計
16	922	166	170	221	44	43	1,566	26	1,092	/	220	200	70	43	1,625
17	873	156	167	193	41	57	1,487	27	1,053	/	205	207	75	23	1,563
18	1,058	48	164	215	71	49	1,605	28	1,066	/	189	241	56	45	1,597
19	1,013	/	186	206	41	45	1,491	29	1,099	/	160	224	59	34	1,576
20	1,048	/	150	164	58	30	1,450	30	1,113	/	154	214	76	46	1,603
21	1,012	/	126	214	51	43	1,446	元	1,089	/	140	227	73	42	1,571
22	1,022	/	150	167	54	40	1,433	2	1,002	/	149	200	73	30	1,454
23	1,155	/	158	192	58	40	1,603	3	1,109	/	150	280	76	38	1,631
24	1,082	/	177	273	47	41	1,620	4	1,226	/	144	234	74	35	1,713
25	1,238	/	202	225	66	26	1,757	5	1,322	/	150	258	60	36	1,826

4 救急統計

□ 曜日別救急出動件数

事故別 曜日	火 災	自然 災害	水 難	交 通 事 故	労 働 災 害	運 動 競 技	一 般 負 傷	加 害	自 損 行 為	急 病	転 院	そ の 他	計
月曜日				5	3	1	30		1	204	36	3	283
火曜日	2		1	9	4		37		2	158	38	6	257
水曜日	1			10	5	1	31	1	1	169	40	3	262
木曜日				17	2		35	1	3	172	50	1	281
金曜日				20	4		37		1	155	37	3	257
土曜日				13	1	3	34		1	143	18	1	214
日曜日				12	2	5	40	2	2	185	21	3	272
計	3		1	86	21	10	244	4	11	1,186	240	20	1,826

□ 時間別救急出動件数

事故別 時間	火 災	自然 災害	水 難	交 通 事 故	労 働 災 害	運 動 競 技	一 般 負 傷	加 害	自 損 行 為	急 病	転 院	そ の 他	計
0~2				1			6		1	31	3	1	43
2~4	1						8		1	43	2		55
4~6				1			11	1	1	49	3		66
6~8	2			4	1		20	1		105	4		137
8~10				12	4	1	42		1	157	55		272
10~12				15	5	4	39		1	150	44	2	260
12~14				24	2		31		1	138	39	4	239
14~16			1	7	5	4	29		2	137	37	1	223
16~18				12	1		21		2	114	28	2	180
18~20				10	2	1	16	1		114	16	8	168
20~22							15		1	84	5	1	106
22~24					1		6	1		64	4	1	77
計	3		1	86	21	10	244	4	11	1,186	240	20	1,826

4 救急統計

□ 傷病程度別搬送人員

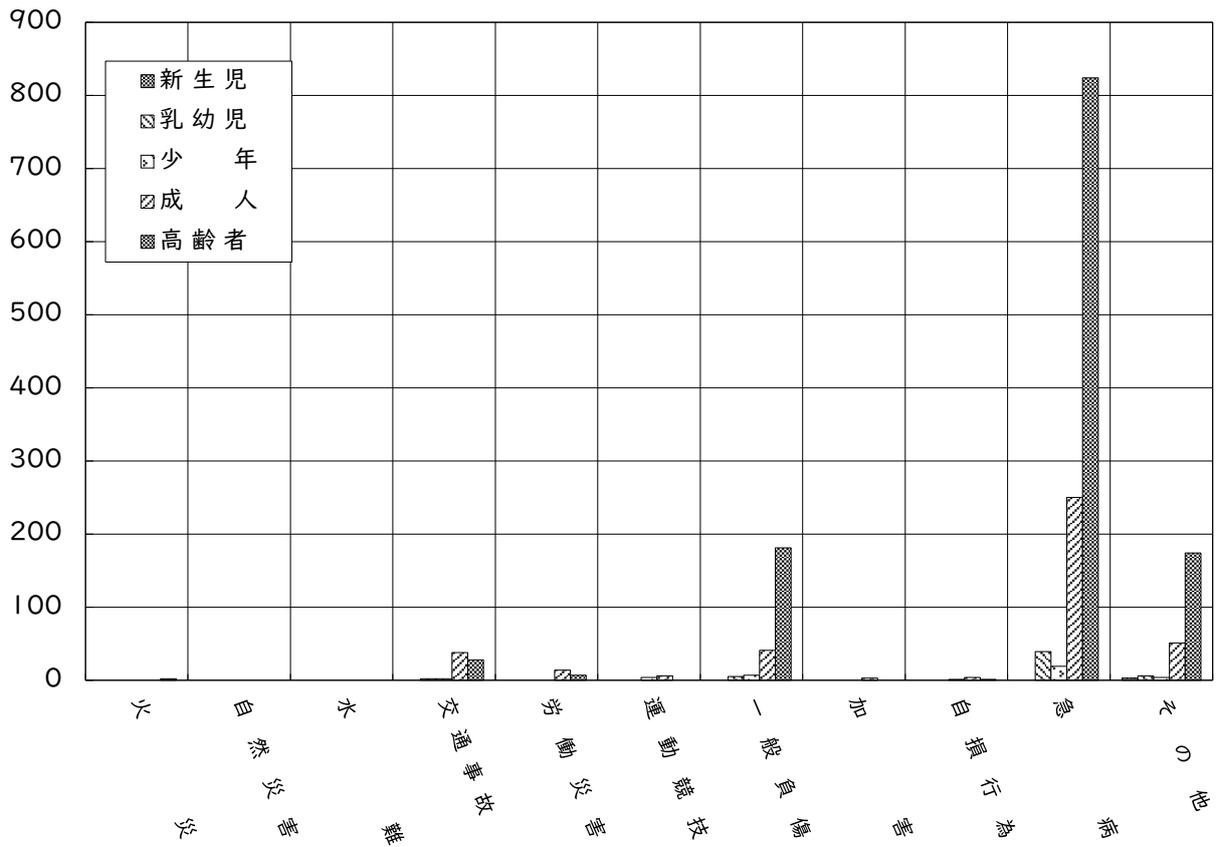
傷病程度 種別	死 亡	重 症	中 等 症	軽 症	そ の 他	計
火 災		1	1			2
自 然 災 害						
水 難						
交 通 事 故		8	16	46		70
労 働 災 害		3	12	6		21
運 動 競 技		1	2	7		10
一 般 負 傷	5	28	111	90		234
加 害			1	2		3
自 損 行 為	3		2	1		6
急 病	33	120	574	405		1,132
そ の 他	1	98	113	26		238
計	42	259	832	583		1,716

□ 発生場所別搬送人員

場 所 種別	住 宅	公衆出入所	仕 事 場	道 路	そ の 他	計
急 病	849	221	24	28	10	1,132
交 通 事 故	1	1		67	1	70
一 般 負 傷	141	53	3	28	9	234
そ の 他	11	252	14	1	2	280
計	1,002	527	41	124	22	1,716

4 救急統計

□ 事故種別年齢区分別搬送人員



種別 \ 区分	新生児	乳幼児	少年	成人	高齢者	計
火災					2	2
自然災害						
水難						
交通事故		2	2	38	28	70
労働災害				14	7	21
運動競技			4	6		10
一般負傷		5	7	41	181	234
加害				3		3
自損行為			1	4	1	6
急病		39	19	250	824	1,132
その他	3	6	4	51	174	238
計	3	52	37	407	1,217	1,716

4 救急統計

□ 月別救急出動状況

種別		月												計	前年計
		1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月		
火災	出動件数	2	1											3	
	不搬送件数		1											1	
	搬送人員	2												2	
自然災害	出動件数														
	不搬送件数														
	搬送人員														
水難	出動件数							1						1	
	不搬送件数							1						1	
	搬送人員														
交通事故	出動件数	13	9	3	4	2	7	7	4	9	7	9	12	86	73
	不搬送件数		1		1		3	2	1	3		2	3	16	9
	搬送人員	14	8	3	3	2	4	5	3	5	7	7	9	70	79
労働災害	出動件数	1	2		2	2	3	1	3	2	3	1	1	21	27
	不搬送件数														
	搬送人員	1	2		2	2	3	1	3	2	3	1	1	21	27
運動競技	出動件数	1	2	1				1	1	1		1	2	10	10
	不搬送件数														
	搬送人員	1	2	1				1	1	1		1	2	10	10
一般負傷	出動件数	29	20	31	10	20	17	22	22	27	11	17	18	244	232
	不搬送件数	1		2	1	1	2	2			1			10	7
	搬送人員	28	20	29	9	19	15	20	22	27	10	17	18	234	226
加害	出動件数		1	1				1			1			4	2
	不搬送件数		1											1	
	搬送人員			1				1			1				2
自行損為	出動件数	2		1	1			3	1	1	1	1		11	11
	不搬送件数	2		1	1						1			5	3
	搬送人員							3	1	1		1		6	8
急病	出動件数	110	78	93	68	114	86	101	125	100	101	90	120	1,186	1,077
	不搬送件数	10	4	1	1	4	3	8	5	5	5	6	2	44	64
	搬送人員	100	74	92	67	110	83	93	120	95	96	84	118	1,132	1,013
転院	出動件数	27	19	23	12	20	29	23	23	22	13	16	13	238	262
	不搬送件数							1					1	2	
	搬送人員	27	19	23	12	20	29	22	23	22	13	16	12	238	262
他	出動件数		1	2	1		2	1	1	6	3	2	1	20	20
	不搬送件数		1	2	1		2	1	1	6	3	2	1	20	19
	搬送人員														1
計	出動件数	185	133	155	98	158	144	161	180	168	140	137	167	1,826	
	不搬送件数	16	10	6	5	5	10	15	7	15	11	10	8	118	
	搬送人員	173	125	149	93	153	134	146	173	153	130	127	160	1,716	
前年計	出動件数	127	141	158	106	111	132	154	120	136	152	169	207		1,713
	不搬送件数	8	9	9	3	3	9	14	5	7	13	10	12		102
	搬送人員	126	135	152	103	108	123	140	115	129	139	160	197		1,627

5 救助統計

5 救助統計

5 救助統計

□ 救助活動状況

年・区分		事故種別		交 通 事 故	水 難 事 故	風 水 害 等 自然災害	機 械 に よ る 事 故	建 物 等 に よ る 事 故	ガ ス 及 び 酸 欠 事 故	破 裂 事 故	そ の 他 の 事 故	計
		火 災										
		建 物	建 物 以 外									
名 寄	出動件数			30				16			2	48
	活動件数			5				3			1	9
下 川	出動件数			1								1
	活動件数											
美 深	出動件数			1	1						3	5
	活動件数											
中 川	出動件数											
	活動件数											
音威子府	出動件数			6								6
	活動件数			3								3
計	出動件数			38	1			16			5	60
	活動件数			8				3			1	12

5 救助統計

□ 年別救助出動・活動状況

年・区分		事故種別		交通 事故	水 難 事 故	風水 害等 自然 災害	機 械に よる 事 故	建 物等 に よる 事 故	ガ ス及 び 酸 欠事 故	破 裂 事 故	そ の 他 の 事 故	計
		建 物	建 物 以 外									
平成 25 年	出動件数			30	3						9	42
	活動件数			9	2						4	15
平成 26 年	出動件数			35	1		2				12	50
	活動件数			14	1		2				4	21
平成 27 年	出動件数			30	1		2	1			23	57
	活動件数			9			1	1			13	24
平成 28 年	出動件数			25	2		1	1			12	41
	活動件数			5	1			1			6	13
平成 29 年	出動件数	1		28	1		1	2			13	46
	活動件数	1		8	1			2			4	16
平成 30 年	出動件数			22	1		3	2			23	51
	活動件数			8	1		1	1			12	23
令和元年	出動件数			23	1		1	2	1		23	51
	活動件数			9	1		1	1			8	20
令和2年	出動件数			11	1			2			9	23
	活動件数			4							1	5
令和3年	出動件数			12		4		10			15	41
	活動件数			2		3		4			5	14
令和4年	出動件数			23			2	18			15	58
	活動件数			7			1	7			10	25
令和5年	出動件数			38	1			16			5	60
	活動件数			8				4			1	12

□ 事故種別救助出動及び救助活動状況

年・区分		事故種別		交通 事故	水 難 事 故	風水 害等 自然 災害	機 械に よる 事 故	建 物等 に よる 事 故	ガ ス及 び 酸 欠事 故	破 裂 事 故	そ の 他 の 事 故	計
		建 物	建 物 以 外									
出 動 人 員	専任救助隊			2								2
	兼任救助隊			148				67			14	229
	消防隊員			7	3			3			9	22
	救急隊員			153	3			45			16	217
	消防団員											
	計			310	6			115			39	470
活 動 人 員	専任救助隊											
	兼任救助隊			35				18			4	57
	消防隊員											
	救急隊員			24				12			6	42
	消防団員											
	計			59				30			10	99

5 救助統計

□ 事故種別被救助者人数及び搬送件数状況

区分		事故種別	火災・建物	火災・建物以外	交通事故	水難事故	風水害等自然災害	機械による事故	建物等による事故	ガス及び酸欠事故	破裂事故	その他の事故	計
被救助者人数					8				3			2	13
搬送車両等の件数内訳	救急自動車				6				3			2	11
	ヘリコプター												
	消防機関の等												
	消防機関以外												
	計				6				3			2	11

□ 事故種別発生場所別出動件数

令和5年中

区分		事故種別	火災・建物	火災・建物以外	交通事故	水難事故	風水害等自然災害	機械による事故	建物等による事故	ガス及び酸欠事故	破裂事故	その他の事故	計
屋内	住居								13				13
	その他の住居								2			2	4
屋外	道路	高速自動車国道											
		その他の道路			37								37
	水面	内水				1							1
		外水											
	山岳											1	1
	その他の屋外				1				1			2	4
地下													
その他													
計					38	1			16			5	60

6 予 防

6 予 防

6 予 防

危険物規制事務状況

令和6年4月1日現在

施設別	区分	設置許可	変更許可	設置の完成検査	変更の完成検査	水圧検査	仮使用承認	廃止届	仮貯蔵・仮取扱承認
屋外貯蔵所									2
屋内貯蔵所									
屋外タンク貯蔵所			2		1	1		2	
屋内タンク貯蔵所									
地下タンク貯蔵所		1	5	3	2			3	
移動タンク貯蔵所		2	1	2	1				
給油取扱所								3	
一般取扱所			1		1		1	3	
合計		3	9	5	5	1	1	11	2

危険物手数料等徴収状況

手数料別	令和5年度		令和4年度	
	件数	金額	件数	金額
設置許可申請手数料	3	78,000	6	156,000
変更許可申請手数料	9	117,500	16	302,500
設置の完成検査手数料	5	65,000	3	39,000
変更の完成検査手数料	5	34,250	14	131,750
タンク水張・水圧検査手数料	1	6,000		
仮使用承認手数料	1	5,400	4	21,600
仮貯蔵・仮取扱承認手数料	2	10,800	3	16,200
設置許可書再交付				
完成検査済証再交付				
その他証明手数料			1	500
合計	26	316,950	47	667,550

6 予 防

□ 危険物製造所等設置許可施設状況

令和6年4月1日現在

施設別 区分		合 計	貯 蔵 所 計	貯 蔵 所					取 扱 所 計	取 扱 所		
				屋 外 貯 蔵 所	屋 内 貯 蔵 所	屋 外 タ ン ク	屋 内 タ ン ク	地 下 タ ン ク		移 動 タ ン ク	給 油 取 扱 所	一 般 取 扱 所
前年度施設数		344	265		8	24	6	154	73	79	49	30
今年度施設数		337	264		8	22	6	154	74	73	46	27
倍 数 別	5 倍 以 下	199	188		6	6	6	106	64	11		11
	5 < 倍数 ≤ 10	56	42		1	4		28	9	14	7	7
	10 < 倍数 ≤ 50	37	17			4		12	1	20	13	7
	50 < 倍数 ≤ 100	19	10		1	7		2		9	7	2
	100 < 倍数 ≤ 150	7	4			1		3		3	3	
	150 < 倍数 ≤ 200	11	2					2		9	9	
	200 < 倍数 ≤ 1000	8	1					1		7	7	
類 別	第 4 類	337	264		8	22	6	154	74	73	46	27
	第 4 類 以 外											

□ 危険物施設査察状況

令和6年4月1日現在

施設別 区分		合 計	貯 蔵 所 計	貯 蔵 所					取 扱 所 計	取 扱 所 計	
				屋 内 貯 蔵 所	屋 外 タ ン ク	屋 内 タ ン ク	地 下 タ ン ク	移 動 タ ン ク		給 油 取 扱 所	一 般 取 扱 所
施設総数		337	264	8	22	6	154	74	73	46	27
延べ査察数		230	169	2	12	4	85	66	61	41	20
指導対象数		42	31		1		22	8	11	10	1
指 導 分 類	貯蔵・取扱状況	5	4				3	1	1	1	
	整理・清掃状況	6	6				6				
	構造・設備	9	4				2	2	5	5	
	消火設備	6	3				2	1	3	3	
	標識・掲示板	15	13				11	2	2	2	
	その他	33	23		1		14	8	10	9	1
指導合計		74	53		1		38	14	21	20	1

6 予 防

□ 政令対象物査察状況

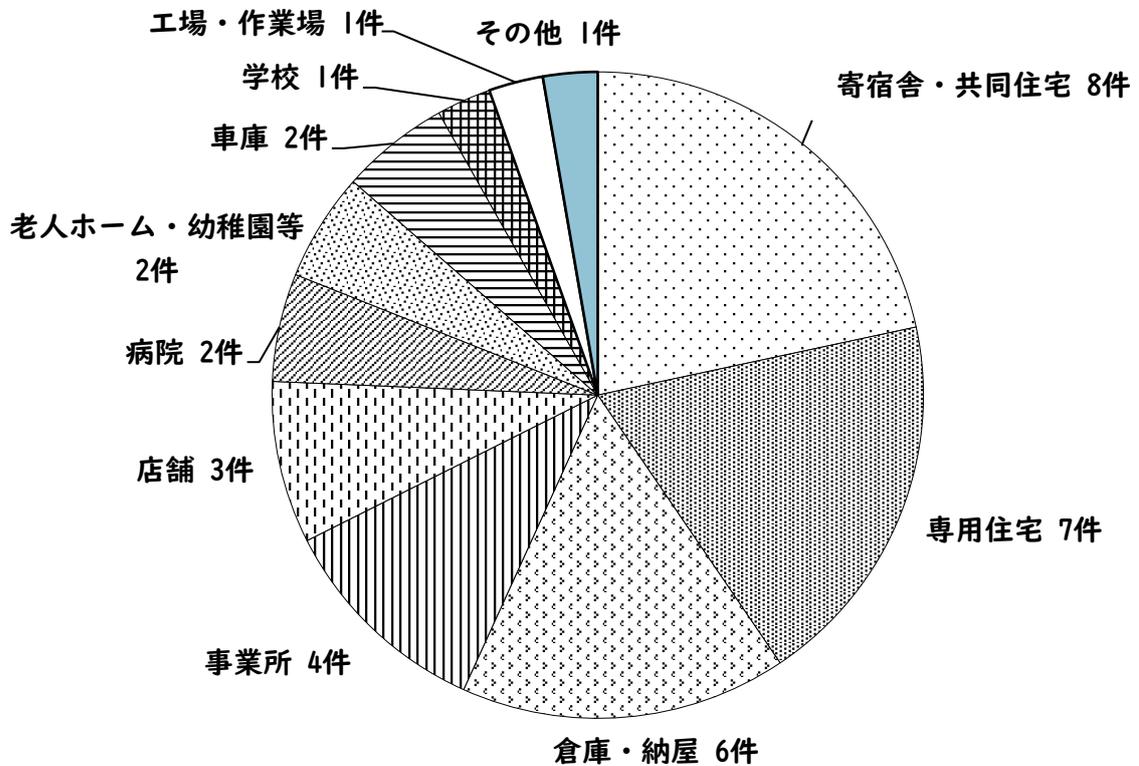
令和6年4月1日現在

用途別	指導分類	対象物総数	延査察実施数	指 導 対 象											指導数合計
				建築設備	暖房設備	火気取扱設備	煙突・煙道	消火設備	警報設備	避難設備	電気関係	少量危険物	LPG等	その他	
合	計	1,767	437	2		2	13	119	40	39	3	70	1	243	532
1	イ:劇場映画館														
	ロ:公会堂集会場	29	3					2	2			1		6	11
2	イ:キャバレー等	1													
	ロ:遊技場	3	3					2	3	2		1		2	10
	ハ:性風俗関連														
	ニ:カラオケボックス等														
3	イ:待合料理店														
	ロ:飲食店	63	40					19	7	4		4		48	82
4	百貨店マーケット	68	38					15	1	2	2	4		30	54
5	イ:旅館ホテル	52	24					3	1	3		9		5	21
	ロ:寄宿舎共同住宅	480	35					3		3		4	1	7	18
6	イ:病院診療所	24	9								2	1		6	9
	ロ:福祉施設(入所)	36	24			1		4	3	2		3		13	26
	ハ:福祉施設(通所)	67	39					3	1	1		8		9	22
	ニ:幼稚園等	4	2								1			4	5
7	学校	43	14	1				3	1	4		4			13
8	図書館博物館	12	5							1	2	1		2	6
9	イ:蒸気浴場等														
	ロ:上記以外浴場														
10	停車・発着場	1													
11	神社寺院	45	6					1	2					8	11
12	イ:工場作業場	164	56					8	21	6	2		10	10	57
	ロ:映画スタジオ	4													
13	イ:自動車車庫	50	9					2	1					2	5
	ロ:格納庫	4													
14	倉庫	186	27					4	9			1		12	26
15	事業場	256	51						15	1	4		10	21	51
16	イ:特定複合	118	44	1		1	1	14	8	7		8		54	94
	ロ:非特定複合	57	8					3	2			2		4	11
16-2	地下街														
16-3	準地下街														
17	重要文化財														
18	アーケード														
19	山林														
20	舟車														

□ 工事別建築同意件数及び面積

区分		新 築	増 築	改 築	そ の 他	計
		令和 5 年	34	2		1
	面積	13,432.74	196.09		341.28	13,970.11
前 年	件数	49	3		1	53
	面積	21,525.43	1,379.48		121.65	23,026.56

□ 用途別建築同意件数



□ 工事別建築通知件数及び面積

区分		新 築	増 築	改 築	そ の 他	計
		令和 5 年	56	3		
	面積	6,818.43	1,928.38			8,746.81
前 年	件数	79	3	1		83
	面積	22,254.59	175.88	120.89		22,551.36

6 予 防

□ 防火管理者を置く政令指定対象物

令和6年4月1日現在

対象物		区分	対象物総数	防火管理者 選任義務数	選 任 数	選 任 率
1 項	イ	劇場・映画館				
	ロ	公会堂・集会場	29	25	25	100.0%
2 項	イ	キャバレー等	1	1	1	100.0%
	ロ	遊技場	3	3	3	100.0%
	ハ	性風俗関連				
	ニ	カラオケボックス等				
3 項	イ	待合・料理店				
	ロ	飲食店	63	27	27	100.0%
4 項		百貨店・マーケット	68	35	35	100.0%
5 項	イ	旅館・ホテル	52	18	18	100.0%
	ロ	寄宿舎・共同住宅	480	11	11	100.0%
6 項	イ	病院・診療所	24	9	9	100.0%
	ロ	福祉施設(入所)	36	30	30	100.0%
	ハ	福祉施設(通所)	67	29	29	100.0%
	ニ	幼稚園等	4	4	4	100.0%
7 項		学校	43	22	22	100.0%
8 項		図書館・博物館	12	10	10	100.0%
9 項	イ	蒸気浴場等				
	ロ	蒸気以外の公衆浴場				
10 項		停車場・発着場	1			
11 項		神社・寺院・教会	45	30	30	100.0%
12 項	イ	工場・作業場	164	6	6	100.0%
	ロ	映画スタジオ他	4			
13 項	イ	車庫・駐車場	50			
	ロ	格納庫	4			
14 項		倉庫	186	2	2	100.0%
15 項		事業場	256	43	42	97.7%
16 項	イ	複合用途(特定用途)	118	66	62	93.9%
	ロ	複合用途(上記以外)	57	16	16	100.0%
16 項の2		地下街				
16 項の3		準地下街				
17 項		重要文化財				
18 項		アーケード				
19 項		山林				
20 項		舟車				
計			1,767	387	382	98.7%

6 予 防

□ 消防業務処理状況

区分	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	計
防火管理者選・解任届		3	6	10	6	8	7	1	2	12	5	2	62
防災管理者選・解任届出					1								1
防火対象物定期点検報告	4		6			2	1	2	1	6	2	3	27
防災管理定期点検報告													
圧縮アセチレンガス等届出		1							1			3	5
消防用設備等設置届	2	6	9	8	5		2	7	8	7	8	10	72
消防用設備点検結果報告	52	91	177	72	31	102	91	101	159	97	99	81	1,153
工事整備対象設備等着工届	3			4	3	2	2	1		2	1	5	23
消防計画作成・変更届		3	6	18	6	10	8	1	2	11	6	3	74
消防用設備検査済証	2	3	12	3	4		3	5	6	2	3	10	53
防火対象物使用開始届	2	4	7	3	2		1	1	3	1	2	8	34
ボイラー等設置届		1		2		1		1		2		1	8
発電設備等設置届		1					1	2	2	5	1	7	19
ネオン管灯設備設置届													
水素ガス充填気球設置届													
揚煙等の行為の届	6	2	11	58	22	13	23	9	21	9	4	1	179
煙火打上等の届	4	2		1	2	8	7	11	2				37
催物開催届	2		1		1	1	2	1	1		2	2	13
水道断減水届						1		1	3		4		9
道路工事届			1	1	4	5	15	8	5	4	6	2	51
消防設備業届													
露店等の開設届出書	1	1			3	6	11	9	2				33
石油燃焼機器整備業申請													
消防用設備設置計画書													
少量危険物取扱変更届	1		3	2	4	1		1	3	9	6	7	37
指定可燃物取扱変更届			1		2					1			4
少量危険物タンク検査申請													
裸火危険物使用届						2					1		3
少量危険物等廃止届							1	1	2		2	1	7
建築物の使用について	2		1	3	3	7	2	5	2	1	1	1	28
立入検査結果通知	13	23	21	32	51	46	21	14	16	59	26	32	354
防火設備改善計画届									1				1
建築通知書	2	1	4	11	9	7	7	2	4	3	4	5	59
罹災届出書	3				1		1		1				6
罹災届出証明願	4								1				5
救急搬送証明													
事実証明書			1										1
合 計	103	142	267	228	160	222	206	184	248	231	183	184	2,358

7 団 体

7 団 体

7 団 体

□ 上川北部幼少年女性防火委員会

本会は、民間防火組織である幼年消防クラブ、少年消防クラブ及び女性防火クラブの育成強化を図り、火災予防思想の普及向上に努めるとともに、地域の火災予防の推進に寄与することを目的に設立されたもので、自治体消防体制の整備が図られ、近代的な装備を有していても、火災や死傷事故の未然防止を図ることは困難であり、火災予防を進める上で住民の協力が不可欠です。

特に、家庭で火を扱う女性等を対象とした防火クラブや、幼少年期から火を大切にする心構えを身につけさせるための幼年・少年による防火クラブの結成は、火災予防に大きな役割を果たすことが期待されています。

令和6年4月1日現在

クラブ名		設立年月日	会員数	指導員数
幼 年 消 防	光名幼稚園幼年消防クラブ	山崎博俊	56	12
	大谷認定こども園幼年消防クラブ	佐々木麻有美	100	28
	カトリック幼稚園幼年消防クラブ	柴田沙知	76	20
	認定こども園 名寄幼稚園幼年消防クラブ	尾崎良雄	135	23
	名寄市立認定こども園あいあい幼年消防クラブ	谷口恭子	154	49
	東保育所幼年消防クラブ	土井典子	35	23
	智恵文保育所幼年消防クラブ	松下守	9	3
	認定こども園 風連幼稚園幼年消防クラブ	加藤紀子	52	22
	どろんこ保育園幼年消防クラブ	上西靖子	19	10
	つぼみ保育所幼年消防クラブ	吉川郁子	49	16
	美深町幼児センター幼年消防クラブ	井川健	83	14
	中川町幼児センター幼年消防クラブ	播俊彦	29	9
少 年	下川少年消防クラブ	大岡浩司	17	3
	名寄大町区少年消防クラブ	山下浩明	15	4
	智恵文少年消防クラブ	鷲田友貴	22	5
女 性	光名幼稚園女性防火クラブ	三浦めぐみ	46	
	名寄市女性防火クラブ	平山幸子	5	
	中川女性消防クラブ	小川恵子	40	
合 計			942	241

○ 各クラブの主な活動状況

幼年消防クラブ

【名寄】

令和5年 8月30日 幼年消防大会

令和5年 10月15日～10月31日 秋の火災予防運動（広報協力）

【中川】

令和5年 9月13日 消防署見学・防火の誓い

少年消防クラブ

【名寄】

令和5年 7月21日 智恵文少年消防クラブ研修会

令和5年 7月29日 大町区少年消防クラブ研修会

【下川】

令和5年 4月22日 入会式・春の火災予防運動街頭広報 14名

令和5年 7月 8日 夏期研修（放水体験）11名

令和5年 8月 1日 屋外研修（旭川市総合防災センター・旭山動物園）15名

令和5年 10月 21日 秋の火災予防運動街頭広報（街頭広報・ポスター掲示）14名

令和5年 12月 17日 屋内研修（たこ焼き作り）8名

令和6年 2月 17日 冬期講習（救命講習）17名

令和6年 3月 9日 退会式 7名

女性防火クラブ

【名寄】

令和5年 4月30日 春の火災予防運動（広報協力）

令和5年 8月30日 幼年消防大会

令和5年 9月29日 北海道女性防火クラブ連絡協議会定期総会

令和5年 9月29日 第39回全道女性防火クラブ指導者研修会

令和5年 10月15日 秋の火災予防運動（広報協力）

令和6年 1月 8日 令和6年名寄消防出初式

【中川】

令和5年 4月 1日 令和5年度中川防火クラブ総会

令和5年 5月 14日 中川消防団春季消防総合訓練（炊き出し訓練）

令和5年 10月 22日 中川消防団秋季消防総合訓練（炊き出し訓練）

令和6年 1月 9日 中川消防出初式協力

令和6年 3月 29日 令和6年度中川女性防火クラブ総会

□ 上川北部危険物安全協会

本会は、会員相互の連携、融和はもとより、法に定める危険物製造所等における技術上の基準の維持管理並びに貯蔵・取扱いの適正を期し、危険物に起因する災害防止等に努め、事業所等の健全なる育成発展と社会公共の福祉の増進に寄与することを目的に、平成4年4月に設立されました。

また、本会は、会員相互の連絡協調、防火情報の交換をはじめとして、危険物の安全管理、貯蔵・取扱いについての研修会、危険物災害の予防・啓発・宣伝、そして危険物取扱者試験のための事前講習会及び優良会員の表彰等を主な事業としています。

○ 令和5年度主な活動状況

会 議 の 開 催 定期総会、支部長・事務局長会議
 各 事 業 危険物安全週間
 各会議への参加 北危連総会、北危連ブロック会議
 優良会員表彰 2団体、1個人
 事前講習会 受講者14名（名寄市）
 研 修 会 各支部で開催

○ 令和5年度表彰者

団体：株式会社近藤組名寄支店（名寄支部）
 団体：中川町地域開発振興公社 ポンピラアクアリズイング（中川支部）
 個人：有限会社いまだ産業 代表取締役 今田 恭嗣（名寄支部）
 ※敬称略

○ 上川北部危険物安全協会役員

会 長 常 本 照 也（名寄支部）
 副会長 木 賀 義 友（名寄支部）
 理 事 原 田 和 記（下川支部）
 理 事 安 達 保 義（美深支部）
 理 事 高 橋 晋（中川支部）
 理 事 出 町 孝 行（音威子府支部）
 監 事 吉 田 稔（名寄支部）
 監 事 長谷川 充 保（名寄支部）

○ 北海道危険物安全協会連合会派遣役員

北危連 会長 常 本 照 也（上川北部危険物安全協会会長）

○ 各支部設立年月日及び会員数

令和6年4月1日現在

名 称	設立年月日	会員数
上川北部危険物安全協会名寄支部	昭和40年 4月12日	81
上川北部危険物安全協会音威子府支部	平成 3年 9月17日	20
上川北部危険物安全協会中川支部	平成 3年 9月20日	28
上川北部危険物安全協会下川支部	平成 3年10月18日	10
上川北部危険物安全協会美深支部	平成 3年11月12日	11
計		150

7 団 体

○ 各支部の主な活動状況

— 名 寄 支 部 —

開催月日	事業内容	参加人員
4月13日	第59回通常総会	30名
6月2日	第32回危険物安全大会	33名
6月4～10日	危険物安全週間(新聞広告6月4日、一斉点検6月7日)	
9月1日	支部ニュース(第78号)発行	
10月15日	秋の火災予防運動協賛	
11月10日	研修会	29名
令和6年1月1日	支部ニュース(第79号)発行	

— 下 川 支 部 —

開催月日	事業内容	参加人員
4月27日	令和5年度下川支部総会	17人
6月7日	危険物安全週間に伴う車両パレード	4人
10月30日	下川支部実務講習会	19人
令和6年3月15日	下川支部役員会議	4人

— 美 深 支 部 —

開催月日	事業内容	参加人員
4月25日	危険物安全協会美深支部 第32回定期総会	24名
6月5日	危険物安全週間 PR物品の配布	
6月9日	危険物安全協会美深支部研修会	32名
令和6年1月9日	危険物安全協会美深支部 会報配布(28事業所)	

— 中 川 支 部 —

開催月日	事業内容	参加人員
4月13日	総会及び研修会 ※出席者は総会、研修会ともに20名	20
6月4～10日	危険物安全週間広報活動	

— 音威子府 支 部 —

開催月日	事業内容	参加人員
4月26日	音威子府支部 総会	21人
8月21日	音威子府支部 会報発行	
11月6日	音威子府支部 講習会	15人
令和6年1月11日	音威子府支部 会報発行	

□ 上川北部地域救急業務高度化推進協議会

少子高齢化社会の進展、疾病構造の変化、交通事故等の増加などを背景に、救急医療機関に搬送される傷病者が増加している状況において、救急医療は受入側の医療機関に重点をおいて整備されてきましたが、傷病者を医療機関に搬送するまでの間の救急救命処置については必ずしも十分ではなく、その充実を図ることが重要な課題となっていました。

このことから、平成3年の救急救命士法の制定により、当組合においても救急業務の高度化が急務となりました。

このような状況の中、医療機関を始め関係機関との緊密な連携、協力体制を確立し、上川北部地域における救急業務の高度化と、救命率の向上を図るため、平成12年3月に上川北部消防事務組合救急業務高度化推進協議会が設立されました。

平成29年度には士別地方消防事務組合管内の関係機関が加入し、名称を「上川北部地域救急業務高度化推進協議会」に変更しました。

令和2年には、幌加内町が士別地方消防事務組合に加入したため、幌加内町の関係機関も当協議会に加入しました。

○ 救急業務高度化推進協議会の役割

- ・ 医療機関と消防機関の連携体制の充実に関すること
- ・ 救急業務の指導・助言及び情報交換に関すること
- ・ 救急隊員の教育訓練に関すること
- ・ 医療機関等の施設の充実に関すること
- ・ 地域住民に対する応急手当の普及啓発に関すること

○ 救急業務高度化推進協議会委員名簿

令和6年4月1日現在

顧問	上川北部消防事務組合管理者	加藤 剛 士	委員	国民健康保険 和寒町立診療所院長	山 下 晃 史
顧問	士別地方消防事務組合管理者	渡 辺 英 次	委員	幌加内町立幌加内診療所長	森 崎 龍 郎
会長	名寄市病院事業管理者	和 泉 裕 一	委員	名寄市副市長	橋 本 正 道
副会長	士別市立病院長	長 島 仁	委員	下川町副町長	市 田 尚 之
副会長	名寄市立総合病院長	眞 岸 克 明	委員	美深町副町長	川 端 秀 司
監事	J A北海道厚生連 美深厚生病院長	川 合 重 久	委員	中川町副町長	浅 田 健
監事	町立下川病院長	片 野 俊 英	委員	音威子府村副村長	中河内 齊
監事	国民健康保険 剣淵町立診療所長	稲 田 浩	委員	士別市副市長	法 邑 和 浩
委員	北海道名寄保健所長	斎 藤 泰 一	委員	和寒町副町長	辻 博 幸
委員	上川北部医師副会長	山 岸 眞 理	委員	剣淵町副町長	中 村 正 人
委員	名寄市立総合病院 救急室集中治療室長	藤 田 智	委員	幌加内町副町長	大 野 克 彦
委員	名寄市立総合病院 救命救急センター長	砂 田 大 貴	委員	上川北部消防事務組合消防長	遠 藤 豊 明
委員	音威子府村立診療所長	※	委員	士別地方消防事務組合消防長	古 川 敬
委員	中川町立診療所長	※			

※ 常勤医師が不在のため未選任。

7 団 体

○ 救急業務高度化推進協議会部会委員名簿

委員	名寄市立総合病院 救急室集中治療室長	藤 田 智	委員	上川北部消防事務組合 美深消防署長	酒 井 博 昭
委員	名寄市立総合病院 救命救急センター長	砂 田 大 貴	委員	上川北部消防事務組合 中川消防支署長	金 住 隆
委員	士別市立病院副院長	中 館 佳 嗣	委員	上川北部消防事務組合 音威子府消防支署長	神 林 克 俊
委員	名寄市立総合病院事務部長	佐々木 紀 幸	委員	士別地方消防事務組合消防署長	佐 藤 幸 樹
委員	士別市立病院経営管理部長	池 田 亨	委員	士別地方消防事務組合消防署 和寒支署長	窪 田 義 一
委員	名寄市立総合病院 看護部集中治療室看護科長	市 山 まどか	委員	士別地方消防事務組合消防署 剣淵支署長	南 條 純 一
委員	名寄市立総合病院 看護部集中治療室看護科長補佐	津 川 久仁江	委員	士別地方消防事務組合消防署 幌加内支署長	石 黒 政 士
委員	上川北部消防事務組合 名寄消防署長	谷 口 直 寿	委員	上川北部消防事務組合 消防本部消防企画課長	加 藤 久 雄
委員	上川北部消防事務組合 下川消防署長	伊 東 英 晴	委員	士別地方消防事務組合 消防本部消防課長	高 畑 修

○ 主な事業実施状況

開催月日	事業内容	参加人員
令和5年5月19日	定期総会（グランドホテル藤花）	22名
令和6年1月19日	救急隊員研修会（グランドホテル藤花）	75名
令和6年2月1日～2日	全国救急隊員シンポジウム参加 （愛知県 名古屋市開催）	3名
令和6年1月29日 2月19日	救急隊員スキルアップ講習会	50名

◇ 消防団員募集中 ◇

上川北部消防事務組合

名寄消防団 (01654-3-3319)
風連消防団 (01655-3-2119)
下川消防団 (01655-4-2119)
美深消防団 (01656-2-1136)
中川消防団 (01656-7-2119)
音威子府消防団 (01656-5-3200)

詳しくはこちらから



令和6年版消防年報

編集・発行 上川北部消防事務組合消防本部
連絡先 TEL:01654-3-2627 FAX:01654-3-2219
公式ホームページ <https://kamikawa-hokubu.jp>
発行年月 令和6年8月